

# 平成 18 年度社会福祉法人福島県社会福祉協議会事業報告

## 1 調査研究・提言活動

### (1) 子育て支援に関する意識調査の実施 <新規>

福島県保育者養成校連絡協議会への協力依頼（8月31日）

福島県保育者養成校連絡協議会への調査共同企画・実施協力依頼。

第1回打合せ（11月6日）

福島県保育者養成校連絡協議会の加入校を中心に、調査に賛同する学識経験者との共同研究として実施することとし、第1回の打合せを行った。

内容 ア) 調査テーマの再確認

イ) 調査の進め方

ウ) 今後のスケジュール

第1回調査研究会議（2月19日）

調査研究の名称を「福島県における子育て・子育て支援に関する調査研究」とすることとし、学識経験者との第1回調査研究会議を行った。

内容 ア) 調査実施内容、方法、スケジュール等について

### (2) 地域福祉フォーラムの開催 <新規>

期 日 11月19日

会 場 郡山ユラックス熱海

参加者 125名

内 容 ア 記念講演『「人間」の価値と生き方について』

講師 バリアフリーコンサルタント 鈴木ひとみ 氏

イ パネルディスカッション「“共生型”地域生活支援をめざして」

コーディネーター

高崎健康福祉大学 健康福祉学部 教授 北沢清司 氏

パネラー

知的障害者更生施設あだたら育成園 主任 渡邊 中 氏

特定非営利活動法人あいえるの会 宮下三起子 氏

社会福祉法人福島県社会福祉事業団 管理主査 久保良知 氏

### (3) 県社協部会・協議会の国・県保健福祉部及び県議会への予算要望活動の実施

（9月15日）

ア 県議会各政党が行った「各種団体要望聴取会」において、平成19年度県予算編成について要望した。

イ 県保健福祉部総務領域、生活福祉領域内関係グループに対し、平成19年度県予算編成について要望した。

#### 【平成19年度県予算編成に対する要望事項】

平成19年度福祉関係予算の確保 <新規>

福祉サービス事業の評価制度の円滑な推進 <継続>

新たな「中高年世代の生きがいと健康づくり事業」への取り組み <新規>

地域福祉の推進（地域福祉権利擁護事業、生活福祉資金貸付市町村社協事務費  
福祉サービス苦情解決事業） <新規>

**(4) 共同募金運動 60 年記念、福島県民生児童委員協議会設立 40 周年記念、第 60 回福島県社会福祉大会の開催**

第 60 回福島県社会福祉大会企画運営委員会の開催

ア 第 1 回 (7 月 12 日)

内容：大会開催要綱(案)、収支予算(案)、大会までの準備、日程、ステージ上のレイアウト及び控室等の配置、大会係員、次期大会開催候補地

イ 第 2 回 (10 月 6 日)

内容：参加申込状況及び参加者の誘導、ステージ上のレイアウト及び控室等の配置、大会係員、大会宣言(案)

共同募金運動 60 周年記念、福島県民生児童委員協議会創立 40 周年記念、第 60 回福島県社会福祉大会の開催

期 日 10 月 24 日(火)

会 場 平市民会館(いわき市)

参加者数 1,400 名

プログラム ア 記念講演

演題 「震災と防災

～地域でのネットワークづくり～」

講師 防災・危機管理アドバイザー 山村武彦 氏

イ 式 典 ア) 県知事表彰・感謝、瓜生岩子賞

イ) 県社会福祉大会会長表彰・感謝

ウ) 赤い羽根共同募金運動標語表彰

エ) 県共同募金会長表彰・感謝

オ) 県民生児童委員協議会長表彰・感謝

**(5) 社会福祉功労者顕彰「第 14 回瓜生岩子賞」の贈呈**

推薦依頼：7 月 1 日付けで推薦依頼をした。

依頼先：県保健福祉事務所、県いわき地方振興局、市町村行政、市町村社協、施設経営法人、県立社会福祉施設、県段階の民間福祉団体

表彰審査会：9 月 21 日

顕彰期日：10 月 24 日(第 60 回福島県総合社会福祉大会の席上)

受賞者：角田道子 氏(元福島県肢体不自由児協会理事長、元福島県社会福祉協議会副会長、元福島県共同募金会会長、元福島県社会福祉事業団理事長)

岩本義昭 氏(喜多方市手をつなぐ親の会会長、元福島県手をつなぐ親の会副会長、全会津手をつなぐ親の会会長)

**(6) 総合企画委員会の開催**

第 1 回(8 月 28 日)

ア 委員長・副委員長の互選

イ 平成 19 年度県予算編成に対する要望・施策提言事項について

ウ 「子どもの育ち、親の子育てに関する意識調査(仮称)」について<新規>

エ 平成 18 年度地域福祉フォーラムについて<新規>

第 2 回(3 月 5 日)

ア 福島県社会福祉協議会活動推進計画の進捗状況について

イ 平成 19 年度福島県社会福祉協議会事業計画(骨子)について

## 2 総合相談活動

### (1) 専門機関との連携強化

県民の生活課題への対応や、市町村社協、社会福祉施設等からの相談に対応するため、各種専門機関との連携を行った。

(主な連携先)

生活福祉資金貸付事業

県司法書士会、県不動産鑑定士会

福祉職場への就職相談事業

県介護労働安定センター、雇用能力開発機構、公共職業安定所

高齢者総合相談センター事業

県弁護士会、県税理士会、県医師会、県社会保険労務士会、県建築士協会

母子家庭等就業・自立支援センター事業

県介護労働安定センター、県女性のための相談支援センター、公共職業安定所  
地域福祉権利擁護事業

県弁護士会、県司法書士会、県精神保健福祉センター（精神保健医）、県社会福祉士会、県精神保健福祉士会

福祉サービス苦情解決事業

県弁護士会、県社会福祉士会、県医療ソーシャルワーカー協会  
社会福祉事業等経営相談支援事業

県公認会計士会、県中小企業診断士協会、県社会保険労務士会

介護実習・普及事業

県理学療法士協会、県作業療法士協会、県福祉機器協会、県社会福祉士会、県介護福祉士会

### (2) 事務局での相談機能の強化

事務局内の支援体制（グループの編成） <新規>

各課の職員をもって構成する「市町村社協支援グループ」を設置した。

各種相談事業との連携

県民の生活上の課題や、福祉サービスの利用にあたっての苦情等について、以下の相談事業を実施。

ア 生活福祉資金貸付相談

イ 福祉職場への就職相談

ウ 高齢者の介護相談

エ 高齢者総合相談

ア) 一般相談

イ) 専門相談

ウ) 巡回相談会の実施

オ 母子家庭等の就職相談

カ 地域福祉権利擁護事業

キ 福祉サービス苦情解決事業

### (3) 市町村社会福祉協議会、社会福祉施設等ニーズへの対応策の検討・実施 <新規>

「市町村社協支援グループ」を設置し、市町村社協に対する総合的な支援活動の取り組みを開始した。

**(4) 福祉職場で働く人の悩み・ストレス対応相談窓口の創設検討 <新規>**

「社会福祉施設職場のメンタルヘルス講習会（管理者向け）」（社会福祉法人福利厚生センター主催）に参加し、研修の実施方法を体験した。（2月26日 東京都）

### 3 広報、情報・提供活動

**(1) 総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」の発行**

**<共同募金配分金事業>**

4月～3月の各月、12,000部を発行し、市町村社協、福祉施設、特別賛助会員等に配布した。

**(2) 総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」に関するモニター制の導入 <新規>**

ア モニター数 9名

イ 任期：平成19年1月1日～12月31日

**(3) インターネットによる社会福祉情報等の提供 <共同募金配分金事業>**

アドレス：<http://www.fukushimakenshakyō.or.jp/>

<提供情報の項目>

ア 掲載情報

ボランティアセンター、災害ボランティア情報、助成金情報ボックス、県民介護講座、母子家庭等就業・自立支援センター、市町村社協一覧、広報誌（準備中）、生活支援・地域福祉活動（生活福祉資金案内、権利擁護事業案内、地域福祉活動紹介）、長寿社会推進センター（高齢者総合相談センター）、福祉サービスの苦情相談（運営適正化委員会）、福祉サービス評価（認知症高齢者グループホーム外部評価、介護サービス情報の公表、福祉サービス第三者評価）、福祉人材センター、介護支援専門員研修（介護支援専門員実務研修受講試験、実務研修、現任研修）、社会福祉関係者研修（共済事業、社会福祉関係者研修）、福利厚生センター（福島県福利厚生センター、ソウエルクラブ公式サイト）、ダウンロード一覧、リンク集

イ アクセス件数

ア）平成8年12月13日に開設以来、平成19年3月31日現在までの延べ件数  
244,390件

イ）平成18年4月1日～平成19年3月31日 72,366件

**(4) 広報講習会の実施 <共同募金配分金事業>**

受講対象：市町村社会福祉協議会及び社会福祉施設経営法人の広報誌担当者

講習内容

ア ビギナーコース（基礎編）（8月29日～30日 受講者数31名）

初めて広報誌を担当する者を対象として、広報誌作成の手順、企画、編集等について実施。

イ ステップアップコース（応用編）（9月7日～8日 受講者数20名）

過去に講習会に参加した者、技術や知識を活かした紙面づくりを目指す者を対象として、読者を大切にする紙面づくり、脱マンネリ化、写真技術について実施。

**(5) 図書を紹介・斡旋・販売、ビデオの貸出等**

研修会等での図書販売

各種研修会及び総合社会福祉情報誌「はあとふる ふくしま」、本会会員へのダイレクトメールにより新刊図書の案内を行った。

貸出ビデオのホームページへの掲載

## 4 ボランティア・住民参加活動の支援

### (1) ボランティア活動推進委員会の開催

期 日 3月28日

会 場 福島県総合社会福祉センター

協議事項 ア)平成18年度ボランティア活動振興事業経過報告について  
イ)平成19年度ボランティア活動振興事業計画(案)について  
ウ)災害時等における県内社協の協力体制について

### (2) 市町村ボランティアセンター等との連携、協働、支援

市町村ボランティアセンター巡回訪問

新規指定3ヶ所(石川町、国見町、鮫川村)への巡回訪問(各2回)を実施。

市町村ボランティアセンター活動事業実践事例集の作成・配布

作成数 300部

配布先 市町村社協、各関係機関等

市町村社協及び関係機関等への協力援助

ア 災害時(地震、豪雪)における体験報告

(4月16日、6月1日、7月19日、8月25日)

イ 石川町保健センター ボランティア研修(4月28日)

ウ 看護ボランティア研修会(5月17日)

エ 伊達市食生活改善推進員研修(5月18日)

オ 未来館ボランティアスタートアップ講座(6月17日、1月27日)

カ 会津坂下町福祉ボランティア連絡協議会総会・研修会(7月8日)

キ NHK学園高等学校専攻科「ボランティア体験学習」に関する指導員会議

(7月10日)

ク 福島空港公園環境美化ボランティア講座(8月6日)

ケ 大原総合病院ボランティア受入にあたってのスタッフ向けセミナー(8月7日)

コ 方木田たすけあいの会ボランティア活動についての諸問題(8月29日)

サ 福島県消防学校 情操教育 ボランティアについて(9月8日)

シ 福島市立信夫中学校 福祉体験学習〔車椅子〕(9月15日)

ス 塙町ボランティアセンター設置に関する県との打合せ(10月4日)

セ 国見町総合防災訓練打合せ(10月17日)

ソ 鮫川村ボランティア入門講座(10月28日)

タ 広野町ボランティア講座～災害編～(12月15日)

チ JA助け合い組織交流会(2月20日)

ツ 葛尾中学校ボランティア講座(2月23日)

テ 安達地区児童生徒福祉教育懇談会(2月28日)

ト 県南地方市町村社協職員連絡会(3月2日)

ナ 田村市ボランティア講座(3月6日)

### (3) 養成研修の実施

ボランティアコーディネーター養成研修会の開催

ア 基礎・入門編

期 日 10月27日

会 場 福島市役所 渡利支所

参加者数 28名

内 容 社協におけるボランティア・市民活動推進の基本を考える  
講 師 全国社会福祉協議会 地域福祉部  
全国ボランティアセンター 副部長代理 平島 徹 氏

イ パワーアップ編

期 日 6月5日  
会 場 ビッグパレットふくしま  
参加者数 40名  
内 容 企画のポイント・コツってあるの？！  
講 師 青木将幸ファシリテーター事務所  
代表 青木将幸 氏

ウ 研究・実践編

期 日 1月17日  
会 場 ビッグパレットふくしま  
参加者数 26名  
内 容 これでいいの？「ボランティア登録」  
講 師 本会職員 2名

ボランティア受入社会福祉施設等担当者研修会の開催 <新規>

ア 第1回

期 日 7月14日  
会 場 ビッグパレットふくしま  
参加者数 42名  
内 容 ア) 講義 「施設におけるボランティア活動」  
イ) ワークショップ 「ボランティアを受け入れる」  
~その体制、その環境に心を砕く~  
講師 国際医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科  
講師 大石剛史 氏  
国際医療福祉大学リハビリテーション内  
ボランティアコーディネーター 二見令子 氏

イ 第2回

期 日 8月31日  
会 場 ビッグパレットふくしま  
参加者数 37名  
内 容 第1回と同様

ボランティアアドバイザー養成研修会の開催

ア 養成編

ア) 福島方部

期 日 (前期) 8月28日  
(後期) 9月12日  
会 場 福島市役所 渡利支所  
参加者数 (前期) 26人 (後期) 24人  
内 容 ア) ボランティアアドバイザーって？！  
イ) ボランティア活動の魅力  
ウ) 3人寄れば文殊の知恵 ~ネットワークをつくろう~  
エ) 相談にのろう  
協 力 者 喜多方市社会福祉協議会熱塩加納支所 横山 敏 氏

浪江町社会福祉協議会 志賀美樹 氏

イ) 郡山方部

期 日 (前期) 8月23日  
(後期) 9月12日

会 場 福島県ハイテクプラザ

参加者数 前期(28名) 後期(25名)

内 容 福島方部と同様

協力者 鏡石町社会福祉協議会 三浦光幸 氏

伊達市社会福祉協議会保原支所 留目結花 氏

イ フォローアップ編(1方部) <新規>

期 日 1月30日

会 場 福島県総合社会福祉センター

参加者数 47名

内 容 傾聴と相談のもつ意味

講 師 P.L.A (Partnership&Listening Association)

代表 後庵正治 氏

シニアボランティア研修会の開催

期 日 3月16日

会 場 ユラックス熱海

参加者数 221名

内 容 ア ミニフォーラム 「地域を愛し、愛されて…」

私がボランティアをする理由」

事例発表者 本宮市 佐藤和夫 氏

三島町 二瓶 譲 氏

下郷町 湯田静江 氏

聞 き 手 宇都宮大学 生涯学習教育研究センター

教 授 廣瀬隆人 氏

イ ミニレクチャー 「昭和30年代のまちづくりに学ぶ」

講 師 宇都宮大学 生涯学習教育研究センター

教 授 廣瀬隆人 氏

福祉救援ボランティアコーディネーター養成研修会の開催

期 日 3月22日~23日

会 場 ホテル華の湯

参加人数 19名

内 容 講義 新潟県中越地震被災者の見守り活動に携わって

講師 中越復興市民会議 鈴木竜太 氏

ワークショップ 災害時の要援護者をいかにして支援するか

講師 NPO法人日本災害ボランティアネットワーク

理事長 田中稔昭 氏

(4) 啓発活動の実施

ふくしまボランティアフェスティバルの開催 <共同募金配分事業>

期 日 9月30日

会 場 パルセいいざか

参加人数 639名

内 容 ア 記念式典

イ 記念講演「団塊の世代 輝く生き方を考える」

講師：俳優 牟田悌三 氏

ウ パネルディスカッション

「団塊の世代のちからを地域に生かそう」

エ 分科会 ア)「みんなの力で地域福祉 ～優しいまちづくりのために～」

イ)「ボランティア組織の運営 ～組織や活動内容、資金、後継者は?～」

総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」での広報

ホームページでの情報提供、広報啓発

福島リビング新聞社への取材協力

## (5) 福祉教育の推進

児童・生徒のボランティア活動普及事業

ア 協力校の指定

社会福祉に対する正しい理解を進め、ボランティア参加を促進するため、協力校を指定し、福祉教育を推進。

| 指定期間  | 平成 16 年度～<br>平成 18 年度 | 平成 17 年度～<br>平成 19 年度 | 平成 18 年度～<br>平成 19 年度 |
|-------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 指定校内訳 |                       |                       |                       |
| 小学校   | 19                    | 17                    | 38                    |
| 中学校   | 11                    | 8                     | 17                    |
| 高校    | 2                     | 1                     | 11                    |
| 養護学校  | 0                     | 1                     | 0                     |
| 合計    | 32                    | 27                    | 66                    |

イ 協力校推進会議の開催

期 日 5月29日

会 場 ビックパレットふくしま

出席者数 129名

内 容 指定書交付、事業概要説明、ワークショップ

ウ 協力校3年間のあゆみ「豊かな人間性を育む」の作成・配布

作成数 500部

配布先 各指定学校、市町村社協、各関係機関等

市町村社協サマーショートボランティアスクールへの支援

市町村社協が主催する標記事業の実施にあたっての支援を行った。

ア 支援社協数 44

イ プログラム数 471

ウ 参加者数 2,798名

地域で取り組む福祉教育の実施（南会津町）<新規>

ア 事前説明、打合せ会（6月14日）

福祉教育推進者セミナーの開催

期 日 12月11日

会 場 ビッグパレットふくしま

参加者 44名

内 容 ア パネルディスカッション 「福祉教育を通じて伝えてきたこと伝えたいこと」  
パネリスト

高教研 福祉教育・ボランティア学習指導研究会

顧問 大谷 明 氏  
須賀川市社会福祉協議会・地域福祉コーディネーター 佐藤典子 氏  
会津大学短期大学部 社会福祉学科 講師 外崎紅馬 氏  
コーディネーター 福島県社会福祉協議会 事務局長 渡部義嗣 氏  
イ グループワーク ア) グローバルな視点から  
イ) 気づこう、伝えよう あたたかいハート  
ウ) 気軽に手軽にやってみよう

**(6) 各種災害ボランティア等に関する協力支援**

県総合防災訓練関係機関会議 (4月25日、6月1日、8月25日)

福島市総合防災訓練での災害ボランティアセンター設置訓練への参加 (9月1日)

福島県総合防災訓練での災害ボランティアセンター設置訓練 (9月4日)

会 場 いわき市小名浜港付近

参加者数 46名(県社協職員、いわき市社協、市町村社協職員

いわき市災害ボランティア)

訓練内容 VC 設置、ボランティア受付、救援物資搬入 等

消防庁 災害ボランティア活動環境整備に関する連絡協議会 (1月22日)

いわき明星大学災害ボランティア演習評価委員会 (3月17日)

福島県災害ボランティア連絡協議会 (3月22日)

災害ボランティア情報の収集提供

**(7) ボランティア活動保険等への加入促進**

ボランティア活動保険助成事業

1人当たり100円の助成をおこなった。

対象人数：27,743人

**(8) 県総合社会福祉基金ボランティア枠による助成事業の支援**

平成18年度 財団法人福島県総合社会福祉基金「ボランティア枠」審査委員会

期 日 8月22日

審査件数・要望金額 20件 8,000,600円

決定件数・決定金額 12件 4,573,000円

**(9) 全国会議・研修会等への参加**

地域福祉推進担当者会議 (4月24日～25日 東京都)

社会福祉協議会活動全国会議 (10月18日～19日 東京都)

災害ボランティアセンターコーディネーター養成研修会

(11月27日～29日 名古屋市)

**2. 長寿社会推進センター事業**

**(1) 長寿社会推進センター運営委員会の開催**

期 日 3月7日

内 容 ア) 平成18年度事業実施状況について

イ) 平成19年度事業計画について

**(2) 普及啓発事業の実施**

広報誌「らいぶりい」の発行

発行日 年3回 (7月29日、11月29日、3月28日)

発行部数 12,000部

送付先 県、市町村、市町村社協、市町村老人クラブ連合会等

第17回福島県シルバー美術展の開催

開催期間 8月31日～9月4日(5日間)

会場 福島県文化センター

出展作品数 388点

来場者数 2,026人

出品作品の活用(寄贈) 14施設、39点

出品者から作品の寄贈を受け、高齢者福祉施設に展示。

いきいき長寿県民賞の表彰

募集期間 5月1日～6月30日

応募実績 個人43名、団体9団体 合計52名(団体)

受賞者 個人9名、団体1団体 合計10名(団体)

授賞式 11月21日 福島県文化センター

(3) 養成育成事業の実施

サザンクロスクラブへの活動助成 **【重点事業】**

ア 各方部会員集会への出席

県中方部(5月25日)、南会津方部(5月28日)、県南方部(5月31日)

相双方部(7月5日)、県北方部(7月11日)

イ 助成金の交付 7方部・14事業 3,260,000円

ウ 運営委員長会議の開催(3月22日 福島市)

高齢者大学の共催運営費補助

ア 共催負担金の支出 3校 1,900,000円

助成先：郡山市あさかの学園大学、あいづわくわく学園、  
いわき市シルバーにここ学園

イ 福島県シニア大学交歓会(7月4日 郡山市)

(4) 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会・全国会議等への参加

幹事会

ア 第1回(5月12日 東京都)

イ 第2回(6月30日 東京都)

ウ 第3回(2月2日 東京都)

総会・全国会議

ア 第1回(7月13日～14日 静岡県)

イ 第2回(2月22日 東京都)

北海道・東北ブロック会議(1月25日～26日 青森県)

全国サラリーマンシニア支援対策協議会(2月26日～27日 東京都)

(5) 高齢者総合相談センターの運営

相談件数 合計1,453件

ア 一般相談

相談件数 1,069件

内 訳 ア) 窓口相談 1,048件

イ) 巡回相談会 17件

ウ) イベント会場 4件

イ 専門相談

相談件数 384件

内 訳 ア) 窓口相談 239件

イ) 巡回相談会 131件

- ウ) イベント会場 14 件
- ウ 巡回相談会の実施
  - 田村市等 20 市町村 23 会場 148 件 (再掲)
- 広報活動の実施
  - ア 高齢者総合相談センターパンフレット配布
    - 作成部数 20,000 部
    - 配布先 市町村社協等
  - イ 巡回相談会日程表配布
    - 作成部数 20,000 部
    - 配布先 市町村社協、関係機関等
  - ウ 巡回相談会チラシ配布
    - 作成部数 114,400 部
    - 配布先 開催市町村各戸
  - エ 「すこやかシルバー情報ふくしま」(専門相談日程表) 配布
    - 作成部数 25,000 部
    - 配布先 市町村、関係機関
  - オ 新聞、情報誌に相談日程等を掲載
- 研修会及び講習会への参加
  - ア 県政相談員研修会 (6月9日 郡山市)
  - イ NHK ハートフォーラム (成年後見制度) (7月1日 福島市)
  - ウ シンポジウム (介護保健法改正) (12月16日 東京都)
  - エ 職業紹介責任者講習 (12月21日 東京都)
- 会議への出席
  - ア 日本司法支援センターに関する意見交換会 (9月12日 福島市)
  - イ 北海道・東北ブロック高齢者総合相談センター連絡協議会 (10月5日 福島市)
  - ウ 「そうだんネット福島」連絡会 (11月16日 福島市)

## 5 自立に向けた援助活動

### 1. 生活福祉資金貸付事業 (離職者支援資金・長期生活福祉資金を含む) の実施

#### (1) 資金の貸付実施

更生資金、福祉資金、住宅資金、修学資金、療養・介護等資金、災害援護資金、緊急小口資金、長期生活福祉資金、離職者支援資金の貸付を行った。

#### (2) 運営委員会の開催

運営委員会を隔月開催し、生活福祉資金の適正な運営と、市町村社協からの生活福祉資金申込に対する審査を行った。

申込並びに決定状況

|        |      |  |             |
|--------|------|--|-------------|
| ア 更生資金 |      |  |             |
| 申込     | 4 件  |  | 7,580,000 円 |
| 決定     | 3 件  |  | 2,964,000 円 |
| イ 福祉資金 |      |  |             |
| 申込     | 15 件 |  | 6,427,000 円 |
| 決定     | 13 件 |  | 4,866,000 円 |

|   |          |      |              |
|---|----------|------|--------------|
| ウ | 住宅資金     |      |              |
|   | 申込       | 2件   | 2,262,000円   |
|   | 決定       | 1件   | 1,212,000円   |
| エ | 修学資金     |      |              |
|   | 申込       | 174件 | 194,570,662円 |
|   | 決定       | 159件 | 168,672,000円 |
| オ | 療養・介護等資金 |      |              |
|   | 申込       | 13件  | 9,726,000円   |
|   | 決定       | 12件  | 8,002,000円   |
| カ | 災害援護資金   |      |              |
|   | 申込       | 0件   | 0円           |
| キ | 緊急小口資金   |      |              |
|   | 申込       | 111件 | 5,325,000円   |
|   | 決定       | 107件 | 5,125,000円   |
| ク | 長期生活支援資金 |      |              |
|   | 申込       | 0件   | 0円           |
|   | 〔合計〕     |      |              |
|   | 申込       | 319件 | 225,890,662円 |
|   | 決定       | 295件 | 190,841,000円 |
| ケ | 離職者支援資金  |      |              |
|   | 申込       | 12件  | 18,270,000円  |
|   | 決定       | 9件   | 14,390,000円  |

償還困難な世帯への償還猶予の実施

4件

償還困難な世帯への償還免除の実施

6件 963,933円(元金)

### (3) 債権管理の強化

滞納債権の世帯状況調査の実施

6月、12月に督促状を送付した後、滞納債権状況についての確認を実施。

償還指導並びに法的措置の実施

ア 償還指導(10市町村 43件)

郡山市(2月9日)、福島市(4月27日、2月14日~15日)、二本松市(2月19日)、伊達市(2月20日)、小野町(2月27日)、浅川町(2月27日)、下郷町(3月5日)、南会津町(3月5日~6日)、いわき市(3月8日~9日)、柳津町(3月14日)

イ 内容証明郵便催告 82件

電算システムの円滑稼働

長期生活支援資金の担保不動産管理

担保不動産の再評価の実施 郡山市(1月26日)

## 償還状況

| 資金種類      | 償還率     |
|-----------|---------|
| 更生資金      | 22.57 % |
| 障害者更生資金 1 | 19.16 % |
| 生活資金 2    | 34.26 % |
| 福祉資金      | 23.22 % |
| 住宅資金      | 22.56 % |
| 修学資金      | 60.41 % |
| 療養・介護等資金  | 45.88 % |
| 災害援護資金    | 12.57 % |
| 緊急小口資金    | 48.18 % |
| 合 計       | 45.81 % |
| 離職者支援資金   | 30.69 % |

1 平成 16 年統廃合により廃止

2 平成 15 年統廃合により廃止

### (4) 生活福祉資金及び離職者支援資金貸付原資の適正管理

### (5) 市町村社協担当職員研修会の開催（3 方部）

会津方部（11 月 22 日 参加者 13 名）

浜通り方部（11 月 28 日 参加者 22 名）

中通方部（12 月 7 日 参加者 42 名）

### (6) 生活福祉資金事務取扱いマニュアルの作成 < 新規 >

作成部数 330 部

配布先 市町村社協

### (7) 市町村民児協等で開催された研修会において、制度の周知と資金の利用促進を図った。

ア 新地町民生児童委員協議会（10 月 17 日）

イ 棚倉町民生児童委員協議会（10 月 20 日）

ウ 喜多方市民生児童委員協議会（1 月 25 日）

### (8) 関係会議等への参加等

都道府県・政令指定都市社会福祉協議会担当部課所長会議

（4 月 24 日～25 日 東京都）

北海道・東北ブロック生活福祉資金運営研究協議会

（7 月 13 日～14 日 岩手県）

都道府県社会福祉協議会・生活福祉資金関係者会議

（9 月 28 日 東京都）

全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会

（2 月 1 日～2 日 東京都）

## 2. 母子家庭等就業・自立支援センター事業の実施

### (1) 無料職業紹介事業の実施

求職・求人登録及び職業相談・紹介

ア 求人件数 107 件

イ 求職相談件数（相談会含む） 1,311 件

ウ 求職登録者数 304 名

エ 紹介人数 89 名

オ 就職人数 18 名

カ 他機関経由・自己就職者 69 名

## 求人確保対策事業

ア 求職者の希望に応じた求人開拓を行った。

イ リーフレットの活用

## 就業情報提供の実施

求職登録者に対し、求人情報を郵送等で送付した。

求人情報提供件数 879 件

## 就職相談会の開催

ア 郡山会場（郡山市総合福祉センター）・・・相談件数 計 20 件

期 日 4 月 24 日、6 月 26 日、8 月 28 日、10 月 23 日、12 月 25 日  
2 月 26 日

イ 須賀川会場（県中保健福祉事務所）・・・相談件数 計 8 件

期 日 5 月 16 日、7 月 18 日、9 月 19 日、11 月 21 日、1 月 16 日

ウ 白河会場（県南保健福祉事務所）・・・相談件数 計 7 件

期 日 4 月 14 日、6 月 9 日、8 月 11 日、10 月 13 日、12 月 8 日  
2 月 9 日

エ 会津若松会場（会津保健福祉事務所）・・・相談件数 計 7 件

期 日 4 月 5 日、6 月 7 日、8 月 2 日、10 月 4 日、12 月 6 日、2 月 7 日

オ 南会津会場（南会津保健福祉事務所）・・・相談件数 計 4 件

期 日 6 月 14 日、10 月 18 日

カ 南相馬会場（相双保健福祉事務所）・・・相談件数 計 12 件

期 日 5 月 18 日、7 月 20 日、9 月 21 日、11 月 16 日、1 月 18 日  
3 月 15 日

キ いわき会場（いわき市役所・支所内等）・・・相談件数 計 22 件

期 日 5 月 10 日、7 月 12 日、9 月 13 日、11 月 8 日、1 月 10 日  
3 月 14 日

## (2) 母子自立支援強化事業の実施 <新規>

自立支援プログラム策定員の配置：3 名の策定員（非常勤）を配置

児童扶養手当受給者対象の自立支援計画書策定による就労支援の実施

ア プログラム策定候補者面接実施者（対象者）数 64 名

イ 就職決定者数 41 名 ア) ハローワーク紹介就職 17 名

(内訳) 一般求人 12 名、パート求人 5 名

イ) 自己就職 24 名

(内訳) 一般求人 17 名、パート求人 7 名

ウ 継続支援期間中の者 15 名

エ 支援取り下げ 8 名

## (3) 就業意識の啓発と能力開発事業の実施

### 就職支援セミナーの開催

期日等 ア) 9 月 25 日～26 日（福島市 コラッセふくしま） 参加者 17 名

イ) 10 月 26 日～27 日（郡山市 総合福祉センター） 参加者 12 名

ウ) 11 月 16 日～17 日（会津若松市 中央公民館） 参加者 4 名

内 容 書類（履歴書、職務経歴書）選考対策、面接対策

託児の実施 参加者の便宜を図るため 21 世紀職業財団保育サポーターによる託児を実施。

母子家庭等就業支援講習会（ホームヘルパー2 級養成課程等）の開催

期 間 8 月 31 日～1 月 31 日まで県内 7 地区にて開講

受講者 合計 57 名

(内訳) 福島 16 名、郡山 11 名、須賀川 6 名、会津 6 名、南相馬 2 名  
浪江 1 名、いわき 15 名

就職活動マニュアルの作成 <新規>

作成数 4,000 部

配布先 県保健福祉部、県保健福祉事務所、いわき地方振興局、福島労働局、県商工労働部労働領域雇用対策グループ、各市町村、各市町村社協、各母子生活支援施設、21 世紀職業財団福島事務所、県男女共生センター県女性のための相談支援センター、郡山市母子福祉センター、県母子寡婦福祉連合会、その他センター登録者、相談者に配布

#### (4) 広報啓発事業

はあとふる・ふくしま 8 月号 特集記事掲載

「母子家庭の就職活動を応援」

～『就労に関する調査』から見える母子家庭の現状と課題～

求職者向けリーフレットの作成・配布

作成数 19,000 部

配布先 県保健福祉部、県保健福祉事務所、いわき地方振興局、福島労働局、県商工労働部労働領域雇用対策グループ、各市町村、各市町村社協、各母子生活支援施設、21 世紀職業財団福島事務所、県男女共生センター県女性のための相談支援センター、郡山市母子福祉センター、県母子寡婦福祉連合会

#### (5) 会議等への職員派遣

「母子家庭の暮らし・子育てセミナー」

(9 月 30 日 しんぐるまざあず・ふぉーらむ福島主催)

「浜通り地区生活保護担当職員研修会」(11 月 16 日 福島県主催)

「福島県チャレンジ支援ネットワーク会議」

(11 月 24 日、12 月 1 日、12 月 8 日 県男女共生センター主催)

#### (6) 調査研究事業への協力

調査名「母子家庭等就業・自立支援センター利用者に関する調査」

ア 調査実施機関 福島大学 行政政策学類 丹波研究室

イ 対象者 平成 15 年～17 年に当センターに登録した者及びセンター主催講習会参加者

ウ 調査方法 郵送によるアンケート調査

エ 郵送数 656 件

オ 回収数 207 件

カ 回収率 31.6%

## 6 福祉サービス利用者への支援

### 1 地域福祉権利擁護事業

#### (1) 基幹的社協へ業務の一部委託

(福島市、郡山市、会津若松市、いわき市、白河市、南相馬市、南会津町の 7 社協)

#### (2) 訪問及び支援活動の実施

基幹的社協への巡回訪問及び契約支援等

- ア 福島市社協への巡回訪問（5月1日）
- イ 会津若松市社協への巡回訪問（5月15日）
- ウ 白河市社協巡回訪問及び管内の契約締結支援（5月31日）
- エ いわき市社協巡回訪問及び管内の利用希望者宅訪問（6月9日）
- オ 南会津町社協への巡回訪問（6月12日）
- カ 会津若松市社協管内の関係機関への制度周知（6月13日）
- キ 郡山市社協巡回訪問及び管内の契約締結支援（6月22日）
- ク いわき市社協管内の契約締結支援（7月18日）
- ケ 福島市社協管内の利用希望者宅訪問（8月31日）
- コ 白河市社協管内の契約締結支援（11月30日）
- サ 白河市社協管内の契約締結支援（12月8日）
- シ 南相馬市社協管内の利用者に対する関係機関との調整（12月26日）
- ス 南相馬市社協管内の利用者宅訪問（1月15日）
- セ 白河市社協管内の契約締結支援（1月30日）
- ソ 会津若松市社協への巡回訪問（3月2日）
- タ 南相馬市社協への巡回訪問（3月5日）
- チ 福島市社協管内の利用者に対する関係機関との調整（3月12日）
- ツ 白河市社協管内の契約締結支援（3月15日）

### **(3) 審査会、委員会、連絡会議の開催**

#### 契約締結審査会

- ア 第1回（4月11日）  
審査、助言依頼事項（3件）
- イ 第2回（6月6日）  
報告事項（前月までの契約・解約ケース12件）、実施要綱の改正
- ウ 第3回（8月8日）  
報告事項（前月までの契約・解約ケース9件）
- エ 第4回（10月3日）  
報告事項（前月までの契約・解約ケース9件）、審査・助言依頼事項（2件）
- オ 第5回（12月5日）  
報告事項（前月までの契約・解約ケース13件）、審査・助言依頼事項（2件）
- カ 第6回（2月6日）  
報告事項（前月までの契約・解約ケース14件）、審査・助言依頼事項（2件）

#### 関係機関連絡会議（8月8日）

内 容 ア) 成年後見人等の実践報告と意見交換

出席者 18名

#### 基幹的社協連絡会議

- ア 第1回（4月11日）  
内 容 ア) 援助実施記録票等の変更・確認について  
イ) 地域福祉権利擁護事業における運用上の課題について
- イ 第2回（6月6日）  
内 容 ア) 地域福祉権利擁護事業実施要綱の改正について  
イ) 地域福祉権利擁護事業における運用上の課題について
- ウ 第3回（8月8日）  
内 容 地域福祉権利擁護事業における運用上の課題について

- エ 第4回(10月3日)
  - 内容 ア) 運営適正化委員会の提言について
  - イ) 地域福祉権利擁護事業における運用上の課題について
- オ 第5回(12月3日)
  - 内容 ア) 個人情報の取り扱いについて
  - イ) 運営適正化委員会における現地調査の状況について
- カ 第6回(2月6日)
  - 内容 ア) 運営適正化委員会における現地調査の結果について
  - イ) 地域福祉権利擁護事業における運用上の課題について

**(4) 地域福祉権利擁護事業推進方策の検討 <新規>**

- 市町村社協との連携強化方策についての検討(地域福祉推進委員会等)  
市町村社協連絡協議会 事務局長会 地区連絡会での周知・協力依頼
- ア 会津方部(2月20日)
  - イ 中通り方部(2月26日)
  - ウ 浜通り方部(2月27日)

**(5) 成年後見制度との連携事例検討会の開催 <新規>**

- 期 日 8月8日  
内 容 成年後見人等の実践報告と意見交換

**(6) 広報啓発活動の展開**

県社協情報誌「はあとふる・ふくしま」への援助事例及びQ&Aの掲載。(年6回)  
「生活支援員だより」の発行

発行回数 年1回

部 数 250部

配布先 生活支援員、市町村社協等

関係機関・団体への制度周知

- ア 川内村民生児童委員協議会定例会(5月22日)
- イ 会津安心ネット定例会(6月12日)
- ウ 白河市表郷民生児童委員協議会定例会(6月20日)
- エ 在宅介護支援センター協議会総会(6月26日)
- オ すずしろ会定例会(7月14日)
- カ 会津若松市民生児童委員協議会研修会(7月19日)
- キ 石川郡地域包括支援センター等職員研修会(7月20日)
- ク 訪問介護適正実施研修会(7月27日)
- ケ 訪問介護員1級養成研修会(8月9日・30日)
- コ 喜多方市民生児童委員協議会研修会(8月28日)
- サ 磐梯町民生児童委員協議会定例会(9月25日)
- シ 会津美里町高田地区民生児童委員協議会定例会(9月26日)
- ス 柳津町社協地域ケア会議学習会(10月16日)
- セ 新地町民生児童委員協議会定例会(10月17日)
- ソ 棚倉町民生児童委員協議会定例会(10月20日)
- タ いわき市新任民生児童委員研修会(11月2日)
- チ 全会津民生児童委員研修会(11月8日)
- ツ 郡山市民生児童委員研修会(11月13日)
- テ 県北地域家庭の虐待防止講習会(11月29日)
- ト 檜葉町民生児童委員協議会定例会(12月13日)

- ナ 田村市都路方部民生児童委員定例会（12月21日）
- ニ 泉崎村民生児童委員協議会定例会（12月25日）
- ヌ 本宮市白沢方部民生児童委員協議会定例会（1月10日）
- ネ NPO法人ひびきの会家族会研修（1月14日）
- ノ 知的・身体障害者福祉関係職員研修会（1月23日）
- ハ 喜多方市山都方部民生児童委員協議会定例会（1月25日）
- ヒ シニアルネサンス財団成年後見制度研修会（1月27日）
- フ 老人福祉関係職員研修会（2月2日）
- ヘ 小名浜地区社協・民協合同研修会（2月15日）
- ホ 社会福祉関係者のための成年後見活用講座（2月20日）
- マ 相馬市民生児童委員研修会（2月23日）
- ミ 福島大学大学院公開シンポジウム（2月25日）
- ム 平地区区社協・民協合同研修会（3月1日）
- メ 二本松市地域居宅介護支援事業所連絡協議会職員研修会（3月13日）

**(7) 研修会の実施**

生活支援員

ア 新規委嘱者現地研修会

（5月1日：福島市4名、5月15日：会津若松市1名、11月8日：会津坂下町1名、11月30日：白河市1名、11月30日：小野町1名、12月8日：棚倉町1名、2月2日：福島市1名）

イ 実働者研修会（12月11日 郡山市48名）

基幹的社協専門員

新任専門員研修会（4月17日 福島市2名）

**(8) 関係会議・研修会等への参加**

都道府県・指定都市社協 部・課・所長会議（兼地域福祉権利擁護事業所長会議）

（4月24日～25日 東京都）

福島県地域福祉企画推進会議（7月13日、9月14日 福島市）

盛岡市社協視察研修（7月24日）

北海道・東北ブロック地域福祉部課長・地域福祉権利擁護事業担当者会議

（11月16日～17日 山形市）

{ 問合せ・相談件数、契約件数 } 平成19年3月31日現在。( )内は平成18年同時期。

|          | 計                  | 高齢者（認知症等）        | 知的障がい者など       | 精神障がい者など       | 不明・その他         |
|----------|--------------------|------------------|----------------|----------------|----------------|
| 問合せ・相談件数 | 2,697件<br>(1,370件) | 1,370件<br>(730件) | 632件<br>(188件) | 524件<br>(341件) | 171件<br>(111件) |
| うち初回相談件数 | 229件<br>(176件)     | 153件<br>(110件)   | 24件<br>(22件)   | 27件<br>(19件)   | 25件<br>(25件)   |
| 契約件数     | 51件<br>(28件)       | 31件<br>(16件)     | 9件<br>(7件)     | 8件<br>(4件)     | 3件<br>(1件)     |

{契約件数の累計} 平成 19 年 3 月 31 日現在

|                | 計     | 高齢者(認知症等) | 知的障がい者など | 精神障がい者など | 不明・その他 |
|----------------|-------|-----------|----------|----------|--------|
| 契約件数(事業開始以来件数) | 172 件 | 104 件     | 35 件     | 21 件     | 12 件   |
| 解約件数(事業開始以来件数) | 56 件  | 46 件      | 4 件      | 5 件      | 1 件    |
| 実利用件数(3 月末)    | 116 件 | 58 件      | 31 件     | 16 件     | 11 件   |
| 契約準備件数(3 月末)   | 14 件  | 6 件       | 1 件      | 3 件      | 4 件    |

## 2. 福祉サービス苦情解決事業

### (1) 運営適正化委員会委員選考委員会の開催

選考委員候補者について公示、意見書の受付

ア 公示期間 8 月 17 日～8 月 30 日

イ 公示場所 県社協、市町村社協掲示板、県社協総合社会福祉情報誌「はあとふる及び公示 ふくしま」(8 月号)

方法

ウ 意見書の提出なし

選考委員会の開催

期 日 9 月 20 日

内 容 委員長・副委員長の選任、福島県運営適正化委員会委員の選任

### (2) 福島県運営適正化委員会の運営

運営適正化委員会

ア 第 1 回(4 月 12 日 福島市)

内 容 17 年度事業報告、18 年度事業計画・予算、17 年度福祉サービス苦情解決実施状況調査結果報告、福祉サービス利用援助事業(地域福祉権利擁護事業)に関する提言、福島県運営適正化委員会の名称

イ 第 2 回(9 月 22 日 福島市)

内 容 委員長・副委員長の互選、運営監視部会委員及び苦情解決部会委員の指名、運営監視部会長及び苦情解決部会長の互選、17 年度事業報告、18 年度事業実施状況報告

苦情解決部会

ア 第 1 回(4 月 12 日 福島市)

内 容 17 年度苦情受付・処理報告、17 年度福祉サービス苦情解決実施状況調査結果報告

イ 第 2 回(5 月 10 日 福島市)

内 容 18 年度苦情受付報告、苦情申出への対応協議(新規 4 件)

ウ 第 3 回(6 月 29 日 福島市)

内 容 18 年度苦情受付報告、苦情申出への対応協議(新規 5 件)

エ 第 4 回(10 月 4 日 福島市)

内 容 18 年度苦情受付報告、苦情申出への対応協議(新規 4 件)

オ 第 5 回(11 月 14 日 郡山市)

内容 18年度苦情受付報告、苦情申出への対応協議（新規4件） 巡回訪問  
カ 第6回（1月22日 郡山市）

内容 18年度苦情受付報告、苦情申出への対応協議（新規1件）  
キ 第7回（1月29日 郡山市）

内容 18年度苦情受付報告、苦情申出への対応協議（新規3件）  
運営監視部会

ア 部会開催

ア) 第1回運営監視部会（10月26日 福島市）

内容 基幹的社協の現地調査対象、担当委員、日程、調査内容

イ) 第2回運営監視部会（1月18日 福島市）

内容 基幹的社協の現地調査報告、いわき市とのNPO法人そよ風ネット  
いわきに関する打ち合わせ結果報告、助言・勧告内容、県社協の  
地域福祉権利擁護事業実施状況報告、県社協との意見交換

イ 「福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）に関する提言」の提出  
平成17年度に実施した県社協からの取組状況報告及び現地調査の結果をもと  
に、提言書を県社協及び県担当グループに提出した。（8月24日 福島市）  
提出先 県社会福祉協議会、県保健福祉部地域福祉グループ  
出席者 黒須委員長、星副委員長（運営監視部会長）

ウ 福祉サービス利用援助事業実施主体（県社協・基幹的社協）からの定期報告  
上半期（4月～9月）、下半期（10月～3月）

エ 現地調査

11月17日（南会津町社協）、11月24日（白河市社協）、11月27日（南相馬市  
社協）、11月28日（いわき市社協）、11月30日（会津若松市社協）

オ 県保健福祉部地域福祉グループとの懇談 <新規>

期日 4月12日

出席者 黒須委員長、星副委員長

内容 18年度事業内容、社会福祉法第86条に基づく運営適正化委員会から  
県知事への通知に係る連絡先確認（福祉サービス利用者の処遇につき  
不当な行為が行われている恐れがあると認めるときの通知先）

### (3) 苦情受付・解決状況

平成18年度苦情受付状況（ ）内は平成17年度

|                            |     | 合計         | 苦 情 趣 旨   |              |          |             |           |          |          |
|----------------------------|-----|------------|-----------|--------------|----------|-------------|-----------|----------|----------|
|                            |     |            | 職員の<br>待遇 | サービス<br>の質や量 | 利用料      | 説明・情報<br>提供 | 被害・損<br>害 | 権利侵害     | その他      |
| 合 計                        |     | 36<br>(28) | 10<br>(7) | 8<br>(5)     | 0<br>(3) | 3<br>(6)    | 2<br>(3)  | 5<br>(1) | 8<br>(3) |
| 利<br>用<br>者<br>の<br>属<br>性 | 高齢者 | 22<br>(17) | 3<br>(3)  | 6<br>(3)     | 0<br>(3) | 2<br>(3)    | 2<br>(2)  | 2<br>(1) | 6<br>(2) |
|                            | 障がい | 8<br>(7)   | 4<br>(2)  | 2<br>(2)     |          | 1<br>(2)    | 0<br>(1)  |          | 1<br>(0) |
|                            | 児 童 | 2<br>(1)   | 1<br>(1)  |              |          |             |           | 1<br>(0) |          |
|                            | その他 | 4<br>(3)   | 2<br>(1)  |              |          | 0<br>(1)    |           | 1<br>(0) | 1<br>(1) |

平成 18 年度苦情解決状況

| 苦情解決結果<br>苦情趣旨   | 合計 | 相談<br>助言 | 紹介<br>伝達 | 斡旋<br>話し合い<br>申し入れ<br>事情調査 | 通知 | 継続<br>中 | 意見<br>要望 | その他 |
|------------------|----|----------|----------|----------------------------|----|---------|----------|-----|
| 合計               | 36 | 14       | 3        | 14                         | 2  | 2       | 1        |     |
| サービス内容(職員の接遇)    | 10 | 3        |          | 5                          | 1  | 1       |          |     |
| サービス内容(サービスの質や量) | 8  | 1        | 2        | 4                          |    | 1       |          |     |
| 利用料              | 0  |          |          |                            |    |         |          |     |
| 説明・情報提供          | 3  | 1        |          | 2                          |    |         |          |     |
| 被害・損害            | 2  | 2        |          |                            |    |         |          |     |
| 権利侵害             | 5  | 4        |          |                            | 1  |         |          |     |
| その他              | 8  | 3        | 1        | 3                          |    |         | 1        |     |

社会福祉法第 86 条に基づく運営適正化委員会から県知事への通知

平成 18 年 10 月 20 日付け及び平成 18 年 12 月 18 日付けで、福祉施設職員による不適切行為に関する苦情 2 件について、その旨を県知事に通知した。

(4) 広報・啓発活動の実施

総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」に広告掲載(毎月)及び Q & A の掲載(4 月～9 月)

「福祉サービス利用者向けカード型パンフレット」の配布

主な配布先 障害者ケアマネジメント研修会(県主催) 250 枚

県広報 30 秒スポット放送(ラジオ、テレビ)による広報(1 月～2 月)

(5) 研修の実施

対象 苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員

期日 ア) 第 1 回 7 月 5 日(参加者 156 名・・・児童・障がい児者関係事業所)

イ) 第 2 回 7 月 25 日(参加者 166 名・・・高齢者入所関係事業所)

ウ) 第 3 回 8 月 10 日(参加者 144 名・・・高齢者在宅関係事業所)

エ) 第 4 回 11 月 1 日(参加者 87 名・・・保育所、児童・障がい児者関係施設、  
高齢者関係施設)

オ) 第 5 回 11 月 14 日(参加者 136 名・・・保育所、児童・障がい児者関係施設、  
高齢者関係施設)

会場 郡山市(ビックパレットふくしま)

内容 <第 1 回、第 2 回、第 3 回>

ア 講義 1 「苦情を生かす職場環境づくり」

講師 福島県運営適正化委員会 委員長 黒須敦子 氏

イ 講義 2 「福祉サービスに関する訴訟について」

講師 福島県運営適正化委員会 苦情解決部会委員

あかつき法律事務所 弁護士 横村利勝 氏

ウ グループ演習 「事業所における苦情解決のすすめ方について」

助言者

福島県運営適正化委員会 苦情解決部会委員

いわき明星大学 助教授 鎌田真理子 氏

福島県運営適正化委員会 苦情解決部会長

財団法人 太田総合病院附属太田熱海病院

医療ソーシャルワーカー 大川原順子 氏

福島県運営適正化委員会 副委員長(兼)運営

監視部会

社会福祉法人愛星福祉会 理事長（兼）  
特別養護老人ホーム星ヶ丘ホーム 施設長  
星 光一郎 氏

< 第4回、第5回 >

- ア 講義1 「運営適正化委員会における苦情解決の概要」  
講師 福島県運営適正化委員会 苦情解決部会長  
財団法人 太田総合病院附属太田熱海病院  
医療ソーシャルワーカー 大川原順子 氏
- イ 講義2 「福祉サービスに関する訴訟について」  
講師 福島県運営適正化委員会 苦情解決部会委員  
あかつき法律事務所 弁護士 横村利勝 氏
- ウ グループ演習 「事業所における苦情解決のすすめ方について」  
助言者 福島県運営適正化委員会 苦情解決部会委員  
いわき明星大学 助教授 鎌田真理子 氏  
福島県運営適正化委員会 委員長 黒須敦子 氏  
福島県運営適正化委員会 副委員長（兼）  
運営監視部会長  
社会福祉法人愛星福祉会 理事長（兼）  
特別養護老人ホーム星ヶ丘ホーム 施設長  
星 光一郎 氏
- （第5回のみ）福島県運営適正化委員会 苦情解決部会委員  
福島県民生児童委員協議会 副会長 関根圓吉 氏

## (6) 事業所への支援

巡回訪問の実施

- ア 巡回訪問対象 平成17年度に苦情の申し出があり、斡旋等を行った事業所
- イ 支援内容 ア) 苦情申出事項に対する改善策の確認  
イ) 適切な苦情解決に向けた取り組み
- ウ 訪問先及び訪問日、訪問委員

| 種別           | 場所   | 期日    | 訪問委員等      |
|--------------|------|-------|------------|
| 認可外宅老所       | 福島市  | 12月4日 | 大川原部会長、事務局 |
| 軽費老人ホーム      | 郡山市  | 12月7日 | 大川原部会長、事務局 |
| 身体障がい者居宅介護事業 | 須賀川市 | 2月2日  | 関根委員、事務局   |
| 老人デイサービス事業   | 南相馬市 | 2月13日 | 鎌田委員、事務局   |

「事業者における福祉サービス苦情マニュアル・事例集～よりよいサービスの提供をめざして～」の作成・頒布 <新規>

- ア 作成部数 1,500部
- イ 頒布数 1,342部（郵送注文726部、研修会時使用616部）
- ウ 頒布価格 1,000円（1部）

## (7) 「福祉サービス苦情解決事業実施状況に関するアンケート」の実施

|              |            |               |
|--------------|------------|---------------|
| 回答状況         | 平成18年度調査   | (平成17年度調査)    |
| ア 調査時点       | 平成19年1月31日 | (平成18年1月31日)  |
| イ 対象事業所数     | 2,170事業所   | (1,930事業所)    |
| ウ 回答事業所数     | 1,587事業所   | (1,432事業所)    |
| エ 回答率        | 73.1%      | (74.2%)       |
| 結果の主な状況      |            |               |
| ア 苦情解決責任者の設置 | 設置済        | 96.6% (94.6%) |
| イ 苦情受付担当者の設置 | 設置済        | 97.8% (95.7%) |

|                |      |       |         |
|----------------|------|-------|---------|
| ウ 第三者委員の委嘱     | 委嘱済  | 74.7% | (76.0%) |
| エ 苦情(要望を含む)の有無 | 0件   | 52.0% | (54.1%) |
|                | 1件以上 | 47.2% | (42.8%) |

#### (8) 関係会議への出席

都道府県運営適正化委員会委員長・事務局長会議(7月12日 東京都)  
 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局長連絡会議(9月28~29日 秋田市)  
 都道府県運営適正化委員会相談員研修会(12月1~2日 東京都)  
 国保連介護保険苦情対応窓口との事務局連絡会議(1月26日 福島市)

### 3. 地域密着型外部評価事業(旧認知症高齢者グループホーム外部評価事業)の実施

#### (1) 広報の実施 【重点事業】

総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」へ掲載  
 県社協ホームページへ掲載(専用コーナーで事業内容を広報)  
 パンフレットの作成・配布  
 外部評価事業紹介ビデオ「始めよう!育もう!サービス評価」の配布に変更して実施。

配布先 県内13事業所(平成18年3月指定の県内事業所)  
 「認知症高齢者グループホーム外部評価事業」評価結果集計報告の作成  
 配布先 県内全グループホーム

#### (2) 評価業務委託申込の受付

ア 申込数 50事業所(平成19年3月末現在のグループホーム数133事業所)  
 イ 申込事業所への訪問及び事業内容説明(希望する14事業所)

#### (3) 評価調査(書面調査・訪問調査)の実施

訪問調査の実施 45事業所

#### (4) 評価審査委員会の開催 (審査済事業所数合計 44事業所)

ア 第1回(4月13日 いわき清風苑、絹の郷)  
 イ 第2回(6月8日 美里、今泉、レインボー、絹の郷)  
 ウ 第3回(8月7日 すずらん日向、もとうち、フェアリー・1、サンファミリー、ムーミンの森、陽だまり)  
 エ 第4回(9月4日 楓の郷、緑寿の園、敬愛シニアガーデン富岡)  
 オ 第5回(10月27日 こいもさと、せんだんの家、ほっとファミリーぞうの目、すぶりんぐ、花の里、天神)  
 カ 第6回(12月14日 ラポール、エルピスホーム、泉なごみの家、輝きの郷、あさかの郷、大地の家)  
 キ 第7回(1月25日 のぞみ、愛の里、我が家、みなみふくしま、わいの家、ぞうの目2)  
 ク 第8回(2月22日 ふくじゅそう、こすもす、ひもろぎの園、よろこび、ほばら、方木田、敬愛シニアガーデン桜堤)  
 ケ 第9回(3月22日 いにしえ、かしま、こころのさと、いわき清風苑)

#### (5) 評価調査員の研修 <新規>

地域密着型サービス評価調査員フォローアップ研修会への参加(2月19日)  
 参加者 県社協登録評価調査員(11名)  
 会場 福島県建設技術センター(福島市)  
 内容 地域密着型サービス外部評価の理解と実施方法

平成 18 年度福島県地域密着型サービス評価調査員養成研修会への参加  
 ( 2 月 20、21 日、3 月 5 日、実習 2 月 21 日～3 月 4 日のうちの 1 日 )  
 参加者 県社協新規募集評価調査員 ( 16 名 )  
 会 場 自治会館 ( 福島市 )  
 内 容 地域密着型サービス外部評価の理解と実施方法  
 平成 19 年 3 月末現在県社協登録調査員数 27 名

**(6) 評価結果の公表**

独立行政法人福祉医療機構及び県社協ホームページでの公表  
 公表事業所数計 44 事業所

**(7) 三者懇談会 ( 9 月 4 日 )**

出席者 評価審査委員、評価調査員、事務局

**(8) 関係会議等への出席**

認知症高齢者グループホーム外部評価全国シンポジウム  
 ( 4 月 23 日 東京都、半田評価審査委員長、事務局 )  
 社団法人呆け老人をかかえる家族の会福島県支部第 22 回定期総会・記念講演会  
 ( 5 月 21 日 会津若松市、事務局 )  
 第 3 回認知症高齢者グループホーム福島県実践報告会  
 ( 10 月 11 日 二本松市、事務局 )

**(9) 評価調査員保険への加入**

グループホーム訪問調査時等の対人対物保険、訪問調査等移動中の旅行傷害保険への加入。

**4 . 介護サービス情報の公表事業 <新規>**

**(1) 指定公表センター事業の実施 【重点事業】**

介護サービス情報公表の調査義務対象事業所の把握 ( 6 月末現在 )

ア 回答依頼事業所数 1,663 事業所

イ 回答結果 調査義務対象 1,587

調査義務対象外 11

調査義務対象外予定 39 保留又は回答なし 26

「介護サービス情報の報告 ( 基本情報・調査情報 ) ・調査・公表計画」の策定 ( 6 月 )

ア 計画への記載事業所数 1,593 事業所

調査対象事業所と指定調査機関へ調査計画の通知

ア サービス別調査対象事業所数

| 調査月 | 調査対象事業所数合計 | サービス種別 |        |      |      |             |        |        |          |          |
|-----|------------|--------|--------|------|------|-------------|--------|--------|----------|----------|
|     |            | 訪問介護   | 訪問入浴介護 | 訪問看護 | 通所介護 | 特定施設入居者生活介護 | 福祉用具貸与 | 居宅介護支援 | 介護老人福祉施設 | 介護老人保健施設 |
| 合計  | 1,593      | 379    | 74     | 120  | 286  | 6           | 131    | 427    | 108      | 62       |
| 8月  | 207        | 57     | 17     | 17   | 36   | 0           | 22     | 47     | 9        | 2        |
| 9月  | 380        | 91     | 15     | 21   | 67   | 3           | 22     | 109    | 31       | 21       |
| 10月 | 379        | 89     | 13     | 25   | 76   | 1           | 30     | 103    | 29       | 13       |
| 11月 | 345        | 82     | 18     | 32   | 57   | 2           | 28     | 88     | 21       | 17       |
| 12月 | 191        | 42     | 7      | 17   | 32   | 0           | 20     | 54     | 11       | 8        |
| 1月  | 91         | 18     | 4      | 8    | 18   | 0           | 9      | 26     | 7        | 1        |

イ 指定調査機関別調査対象事業所数

| 調査<br>票報<br>告月 | 調査<br>対象<br>事業<br>所数<br>合計 | 県社協 |   |               |                     |             |        |                                 | 県シルバーサービス振興会 |   |               |     |               |                           |
|----------------|----------------------------|-----|---|---------------|---------------------|-------------|--------|---------------------------------|--------------|---|---------------|-----|---------------|---------------------------|
|                |                            | 小計  | 県北  | 県中            | 会津                  | 南<br>会<br>津 | 相<br>双 | い<br>わ<br>き                     | 小計           | 県北  | 県中            | 県南  | 会津            | いわ<br>き                   |
|                |                            |     | 福島<br>市、<br>大玉<br>村、<br>本宮<br>町、<br>白沢<br>村以<br>外 | 郡山<br>市以<br>外 | 会津<br>若松<br>市以<br>外 | 全<br>域      | 全<br>域 | 平地<br>区、<br>小名<br>浜地<br>区以<br>外 |              | 福島<br>市、<br>大玉<br>村、<br>本宮<br>町、<br>白沢<br>村 | 郡山<br>市以<br>外 | 全域  | 会津<br>若松<br>市 | 平地<br>区、<br>小名<br>浜地<br>区 |
| 合計             | 1,593                      | 795 | 134   | 175           | 148                 | 39          | 158    | 141                             | 798          | 222   | 209           | 115 | 106           | 146                       |
| 6月             | 207                        | 77  | 18  | 17            | 14                  | 5           | 12     | 11                              | 130          | 46  | 22            | 22  | 20            | 20                        |
| 7月             | 380                        | 168 | 31  | 40            | 30                  | 10          | 33     | 24                              | 212          | 74  | 46            | 27  | 24            | 41                        |
| 8月             | 379                        | 174 | 34  | 45            | 31                  | 8           | 30     | 26                              | 205          | 69  | 43            | 30  | 22            | 41                        |
| 9月             | 345                        | 188 | 34  | 41            | 36                  | 10          | 33     | 34                              | 157          | 33  | 46            | 27  | 20            | 31                        |
| 10月            | 191                        | 124 | 17  | 21            | 24                  | 6           | 31     | 25                              | 67           | 0   | 25            | 9   | 20            | 13                        |
| 11月            | 91                         | 64  | 0   | 11            | 13                  | 0           | 19     | 21                              | 27           | 0   | 27            | 0   | 0             | 0                         |

調査対象事業所からの介護サービス情報に関する質問事項受理

事業所からの質問票による受理件数 201件

指定調査機関からの調査結果報告受理（9月～1月まで毎月）

介護サービス情報の公表（インターネット等）

公表事業所数 合計 1,710 事業所

（基本情報及び調査情報：1,576 事業所、基本情報のみ<新規開設>134 事業所）

ア 公表済事業所数（基本情報と調査情報）

| 公表<br>月 | 計     | 訪問<br>介護 | 訪問<br>入浴 | 訪問<br>看護 | 通所<br>介護 | 福祉用<br>具貸与 | 居宅介<br>護支援 | 介護老<br>人福祉<br>施設 | 介護老<br>人保健<br>施設 | 特定施<br>設入居<br>者介護 |
|---------|-------|----------|----------|----------|----------|------------|------------|------------------|------------------|-------------------|
| 計       | 1,576 | 373      | 73       | 118      | 287      | 124        | 425        | 108              | 62               | 6                 |
| 9月      | 204   | 54       | 17       | 17       | 36       | 22         | 47         | 9                | 2                | 0                 |
| 10月     | 376   | 91       | 14       | 21       | 67       | 21         | 107        | 31               | 21               | 3                 |
| 11月     | 370   | 86       | 13       | 24       | 75       | 26         | 103        | 29               | 13               | 1                 |
| 12月     | 339   | 81       | 18       | 30       | 58       | 26         | 86         | 21               | 17               | 2                 |
| 1月      | 186   | 41       | 7        | 16       | 31       | 20         | 52         | 11               | 8                | 0                 |
| 2月      | 98    | 20       | 4        | 9        | 20       | 9          | 28         | 7                | 1                | 0                 |
| 3月      | 3     | 0        | 0        | 1        | 0        | 0          | 2          | 0                | 0                | 0                 |

イ 公表済事業所数（基本情報のみ、新規開設事業所）

| 公表月 | 計   | 訪問介護 | 訪問入浴 | 訪問看護 | 通所介護 | 福祉用具貸与 | 居宅介護支援 | 介護老人福祉施設 | 介護老人保健施設 | 特定施設入居者介護 |
|-----|-----|------|------|------|------|--------|--------|----------|----------|-----------|
| 計   | 134 | 28   | 3    | 5    | 40   | 9      | 40     | 6        | 0        | 3         |
| 12月 | 83  | 15   | 2    | 4    | 26   | 4      | 31     | 0        | 0        | 1         |
| 1月  | 29  | 6    | 1    | 1    | 11   | 3      | 2      | 4        | 0        | 1         |
| 2月  | 11  | 3    | 0    | 0    | 1    | 0      | 5      | 1        | 0        | 1         |
| 3月  | 11  | 4    | 0    | 0    | 2    | 2      | 2      | 1        | 0        | 0         |

介護サービス情報公表制度活用に関する普及啓発

対象 利用者家族、地域、市町村行政、地域包括支援センター、居宅介護支援事業者等

方法 ア) 総合社会福祉情報誌「はあとふる ふくしま」(8月号)へ掲載

イ) 一般向けパンフレットの配布(県が市町村行政窓口等へ一括配布)

関係会議への出席

ア 平成18年度第1回「介護サービス情報の公表」制度推進協議会  
(5月22日 東京都、事務局)

イ 双葉地方社会福祉協議会職員連絡会介護支援専門員・主任ヘルパー合同研修会  
(7月10日 浪江町、事務局)

ウ 平成18年度第2回「介護サービス情報の公表」制度推進協議会・担当者会議  
(11月10日 東京都、事務局)

(2) 調査機関事業の実施

調査対象事業所への訪問調査の実施

ア 調査員数 41名(県北7名、県中7名、会津9名、南会津1名、相双9名、いわき8名)

イ 訪問調査実施事業所数

| 調査月 | 計   | 県社協               |       |         |     |     |             |
|-----|-----|-------------------|-------|---------|-----|-----|-------------|
|     |     | 県北                | 県中    | 会津      | 南会津 | 相双  | いわき         |
|     |     | 福島市、大玉村、本宮町、白沢村以外 | 郡山市以外 | 会津若松市以外 | 全域  | 全域  | 平地区、小名浜地区以外 |
| 合計  | 793 | 135               | 173   | 145     | 39  | 159 | 142         |
| 8月  | 77  | 18                | 17    | 14      | 5   | 12  | 11          |
| 9月  | 167 | 32                | 38    | 30      | 10  | 33  | 24          |
| 10月 | 172 | 34                | 43    | 30      | 8   | 30  | 27          |
| 11月 | 186 | 34                | 41    | 35      | 10  | 32  | 34          |
| 12月 | 121 | 17                | 21    | 23      | 6   | 29  | 25          |
| 1月  | 67  | 0                 | 12    | 13      | 0   | 21  | 21          |
| 2月  |     |                   |       |         |     |     |             |
| 3月  | 3   |                   | 1     |         |     | 2   |             |

指定情報公表センターへの調査結果報告

793事業所

調査員養成研修会への参加

期 日 2月26日～28日

参加者 県社協新規募集調査員（13名）

会 場 自治会館（福島市）

内 容 制度・サービスの理解、調査員の役割・実務、公表情報項目理解（9サービス）

平成19年3月末現在県社協登録調査員数 54名

## 5. 福祉サービス第三者評価事業 <新規>

### (1) 評価機関の認証

申請月日 平成18年7月28日

認証月日 平成18年8月29日（有効期限3年間）

### (2) 広報の実施

県社協ホームページへの掲載

10月から実施。

県社協社協部会・協議会等を通じた周知

ア 法人役員・施設長（障害・児童）研修（10月11日 郡山市）

イ 総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」への掲載（11月号特集）

### (3) 評価申込書の受付

県内の対象施設への実施通知（10月30日、311施設）

アンケートの実施（回答数147施設、回答率47.3%）

ア 評価受審予定あり 27施設

内訳 保育所14、児童養護施設1、知的障害児者施設9、身体障害児者施設3

イ 未定 120施設

内訳 保育所94、児童養護施設2、知的障害児者施設18、身体障害児者施設6

ウ 評価受審予定年度

18年度：0施設

19年度：8施設（保育所4、児童養護施設1、知的障害児者施設2、身体障害児者施設1）

20年度：4施設（保育所3、児童養護施設0、知的障害児者施設1、身体障害児者施設0）

未定：15施設（保育所7、児童養護施設0、知的障害児者施設6、身体障害児者施設2）

エ 受審申し込み先（県社協12、その他の機関0、未定15）

受審申込受付数 2施設（保育所1、知的障害者通所授産施設1）

### (4) 関係会議等への出席

北海道・東北ブロック道県・指定都市社協第三者評価事業推進会議

（11月15日 仙台市、事務局）

## 7 市町村社協との連携と協働・支援

### (1) 市町村社会福祉協議会の実態把握と現状分析

市町村社会福祉協議会自己診断シートの活用と巡回訪問事業の実施 <新規>

市町村社会福祉協議会自己診断シートを活用した市町村社協（12か所）に対し、巡回訪問による支援活動を行った。

- ア 石川町、三春町社協（10月31日）
  - イ 昭和村社協（11月7日）
  - ウ 古殿町社協（11月16日）
  - エ 浅川町社協（11月17日）
  - オ 南会津町、下郷町社協（11月22日）
  - カ 小野町社協（11月30日）
  - キ 西会津町社協（12月1日）
  - ク 相馬市社協（12月4日）
  - ケ 榎葉町社協（12月13日）
  - コ 田村市社協（12月14日）
- その他の市町村社協状況調査・支援
- ア 伊達市社協（1月11日）
  - イ 田村市社協（1月19日）
  - ウ 国見町社協（1月31日）

市町村社会福祉協議会職員名簿の作成

作成数 500部

配布先 市町村社協、県関係機関

定款、経理規程、事業計画予算、事業報告決算書の収集

市町村社協の組織経営及び事業活動を把握するため、事業計画予算、事業報告決算書の収集を行った。

## **(2) 市町村社会福祉協議会地域福祉活動計画策定への支援 【重点事業】**

計画策定に関する情報の提供・支援（職員の派遣）

ア 「福島市社会福祉協議会地域福祉活動計画」策定委員会

期 日 6月22日

会 場 福島市保健福祉センター

イ 郡山市地域福祉活動推進研修会

期 日 3月19日

会 場 ビックパレットふくしま

地域福祉活動担当職員研修会の開催

期 日 2月8日～9日

会 場 福島県総合社会福祉センター

参加者 37名

内 容 ア 講義・演習「地域をつなぐ社協職員の役割」

イ 講義・演習「今、社協職員に求められる権利擁護の視点と行動」

講師 国際医療福祉大学 教授 小林雅彦 氏

## **(3) 市町村社会福祉協議会職員研修会の実施**

市町村社会福祉協議会事務局長研修会 <新規>

期 日 9月12日～13日

会 場 コラッセ福島

参加者 54名

内 容 ア 講義「社会福祉の理念・動向」

イ 講義・演習「組織活動と職場の問題解決」

ウ 講義・演習「チームワークとリーダーシップ」

工 講義・演習「能力開発」

講師 ルーテル学院大学 学長 市川一宏 氏

市町村社会福祉協議会事務職員研修会

期 日 6月26日

会 場 福島県総合社会福祉センター

参加者 65名

内 容 ア 講義「社会福祉法人における税金の基本的理解」

イ 講義「消費税についての理解」

ウ 講義「市町村社会福祉協議会事業における消費税への理解と対応」

講師 青木会計事務所 福祉経営部長 三浦浩一 氏

相談事業相談員研修会

期 日 11月10日

会 場 郡山市 労働福祉会館

参加者 107名

内 容 ア 講義「地域福祉活動の基本と相談技術」

イ 演習「相談者の基本姿勢」

ウ 演習「相談活動の実際」

講師 KT福祉研究所 代表 松藤和生 氏

**(4) 各種会議の開催**

市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議の開催

期 日 5月9日

会 場 ビッグパレットふくしま

内 容 ア 平成18年度県社協事業計画

イ 県社協への要望等意見交換

市町村社会福祉協議会事務局長セミナーの開催

7月に実施した「社会福祉トップセミナー」と併せて実施。

地域福祉推進委員会の開催

ア 第1回(8月3日 杉妻会館)

内容 ア) 地域福祉活動の推進方策について

イ) 社会福祉協議会活動診断の手法について

ウ) 社会福祉協議会活動診断の効果について

イ 第2回(3月13日 県総合社会福祉センター)

内容 ア) 市町村社協活動診断及び巡回訪問事業の実施状況について

イ) 小委員会における協議内容について

ウ) 平成19年度市町村社協協働・支援事業について

地域福祉推進委員会小委員会の開催

ア 第1回(12月25日 県総合社会福祉センター)

内容 ア) 県社協「市町村社協支援グループ」について

イ) 市町村社協自己診断の取組み状況について

ウ) 市町村社協巡回訪問事業の実施状況について

イ 第2回(2月14日 福島県男女共生センター)

内容 ア) 市町村社協活動への協働・支援について

イ) 地域福祉推進委員会への報告について

## (5) 市町村社会福祉協議会合併への支援

### 合併協議会の設置促進

旧本宮町及び旧白沢村社会福祉協議会の合併に伴う情報提供及び職員の派遣による支援を実施した。

### 定款、諸規程、会計等に関する相談

地域福祉課及び総務企画課との連携により対応を行った。また、経営支援相談事業に係る専門家などから適宜指導を受け対応した。

### 合併事務に要する助成金交付

旧本宮町及び旧白沢村社会福祉協議会による合併協議会に対し事務手続き等の支援のため助成金を交付した。

助成金額 650,000 円

### 合併調印式への出席

期 日 9月9日

会 場 サンライズもとみや

### 本宮市社協開所式

期 日 1月4日

会 場 本宮市社協

## (6) 市町村社会福祉協議会連絡協議会の運営

会長全体会（5月9日 ビッグパレットふくしま）

内容 ア 講義「市町村社会福祉協議会自己診断の手法」

講師 福島大学行政政策学類 助教授 鈴木典夫 氏

イ 協議事項 ア) 合併に伴う幹事構成の変更について

イ) 平成18年度事業計画について

会長幹事会（会長会全体会と併せて実施。）

会長会・事務局長会全体会（5月9日 ビッグパレットふくしま）

内容 ア) 社会福祉協議会活動診断の手法について

イ) 社協合併等に伴う幹事構成の変更について

ウ) 平成18年度事業実施計画について

事務局長会幹事会（7月20日 福島県男女共生センター）

内容 ア) 市町村社協巡回訪問事業

イ) 地域福祉権利擁護事業の意見交換

事務局長会地区連絡会（3地区）

ア 中通り（2月19日 ビックパレットふくしま）

イ 浜通り（2月20日 いこいの村なみえ）

ウ 会 津（2月13日 アピオスペース）

内 容 ア) 市町村社協連協役員改選（定数変更）の考え方について

イ) 各種情報提供について

社会福祉トップセミナー（7月31日 ビッグパレットふくしま）

参加者 250名

内 容 講演「これからの権利擁護と地域福祉」

講師 明治大学法科大学院 教授/弁護士 平田 厚 氏

## (7) 事務局内における支援グループの設置及び支援内容検討 <新規>

ア 第1回（4月18日）

内容 ア) グループ設置の目的確認

イ) グループの活動計画

- ウ) 市町村社協が抱える課題等の集約方法
- イ 第2回(5月22日)
  - 内容 ア) 相談受付システムの確認
  - イ) 市町村社協活動自己診断
  - ウ) 市町村社協巡回訪問事業
- ウ 第3回(6月21日)
  - 内容 市町村社協巡回訪問事業(具体的内容)
- エ 第4回(7月21日)
  - 内容 ア) 市町村社協連絡協議会幹事会協議内容
  - イ) 市町村社協活動自己診断の集約状況
- オ 第5回(8月21日)
  - 内容 市町村社協巡回訪問事業実施要領(案)
- カ 第6回(9月19日)
  - 内容 市町村社協巡回訪問事業対象社協について
- キ 第7回(10月17日)
  - 内容 ア) 社協活動診断データ(12か所)の分析について
  - イ) 社協連絡協議会「地区連絡会」について
- ク 第8回(12月25日)
  - 内容 ア) 社協活動自己診断の取組み状況について
  - イ) 市町村社協巡回訪問事業の実施状況について
- ケ 第9回(1月17日)
  - 内容 ア) 社協役職員研修の実施体制等について
  - イ) 支援グループ次年度活動計画について
- コ 第10回(2月21日)
  - 内容 ア) 社協役職員研修の実施体制等について(確認)
  - イ) 支援グループ次年度活動計画について
- サ 第11回(3月20日)
  - 内容 ア) 支援グループ本年度活動報告について

**(8) 住民参加型在宅福祉サービス組織との懇談会開催**

住民参加型在宅福祉サービス組織(生協、医療生協、コープマート等)と市社協相互の連携・協働のあり方等についての意見交換を実施した。

- ア 第1回(11月17日)
  - 会 場 白河市社協
  - 出席者数 13名
- イ 第2回(11月17日)
  - 会 場 郡山市社協
  - 出席者数 11名
- ウ 第3回(11月28日)
  - 会 場 会津若松市社協
  - 出席者数 13名
- エ 第4回(11月28日)
  - 会 場 喜多方市社協
  - 出席者数 14名
- オ 第5回(12月13日)
  - 会 場 福島市社協

出席者数 22名

**(9) 県保健福祉事務所等との連携・情報交換**

県地域福祉グループとの業務打合せ(4月12日)

地域福祉企画推進会議(9月14日)

**(10) 全国・ブロック会議、研修会等への参加**

全国地域福祉推進担当部課長会議(4月24日~25日 東京都)

第2回社協フォーラム in みやぎ(7月6日~7日 宮城県)

社会福祉協議会活動全国会議(10月18日~19日 東京都)

北海道・東北ブロック社協地域福祉担当部課長会議(11月16日~17日 山形県)

## 8 福祉人材の養成・確保

**(1) 福祉人材センター運営委員会等の開催**

福祉人材センター運営委員会の開催

ア 第1回(10月4日 福島県総合社会福祉センター)

内容 平成18年度中間事業報告、平成19年度事業計画(案)

イ 第2回(3月8日 福島県総合社会福祉センター)

内容 平成18年度中間事業報告、平成19年度事業計画(案)

ネットワーク構築情報会議の開催

期 日 5月30日

場 所 福島県総合社会福祉センター

内 容 ア)平成17年度事業報告

イ)平成18年度事業計画

ウ)福祉人材センター協力指定事業の進め方について

エ)福祉人材養成・確保に関する情報交換

**(2) 広報・啓発活動事業**

ポスター、リーフレットの作成・配布

ア 作成部数 ア)ポスター 200部

イ)リーフレット 10,000部

イ 配布先 県内福祉人材養成校、公共職業安定所等関係機関

リーフレットについては、福祉人材センター求職登録者等へも随時配布

社会福祉施設・仕事のガイドブックの作成

ア 作成部数 ア)社会福祉施設ガイドブック 1,500部

イ)福祉の仕事ガイドブック 1,500部

イ 配布先 福祉人材センター求職登録者

社会福祉施設ガイドネットの作成

ア 県内社会福祉施設447施設をホームページへ掲載

イ 社会福祉施設要覧の作成

ア)作成部数 1,000部

イ)配布先 社会福祉施設要覧原稿提出施設、県内福祉人材養成校、関係機関等

総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま」による広報・啓発

ア 6月号に特集記事掲載：「求職登録者に対する意向調査報告より」

イ 3月号に特集記事掲載：「社会福祉施設及び人材養成校との懇談会より」

県社協ホームページによる広報・啓発

ア 内容 福祉人材センターイベント情報、求職者情報、県内社会福祉施設ガイド、福祉のビデオライブラリーなど

イ アクセス件数 62,775件（累計）

福祉啓発ビデオの貸出

ア 貸出本数 487本

その他

ア JRポケット時刻表に福祉人材センター広告掲載

県内4駅（福島、郡山、いわき、会津若松）にて各15,000枚を配布  
（会津若松のみ10,000枚を配布）

### （3）無料職業紹介事業の実施

求職・求人登録及び職業相談・紹介

ア 新規求人数 2,250人

イ 新規求職者数 1,095人

ウ 就職人数 128人

エ 新規求人倍率 2.05倍

オ 充足率 5.7%

移動福祉人材センター（福祉の仕事相談会）の開催（5方部）

ア 会津若松市（第1水曜日） 相談件数：92件

イ いわき市（第2水曜日） 相談件数：36件

ウ 白河市（第2金曜日） 相談件数：51件

エ 南相馬市（第3水曜日） 相談件数：22件

オ 郡山市（第4月曜日） 相談件数：133件

福祉人材センター協力指定事業の実施

ア 指定社協：福島市、郡山市、白河市、会津若松市、南相馬市、いわき市

イ 指定内容：福祉人材センター事業の広報啓発、求職登録受付など

インターネットによる職業紹介の実施

平成18年12月より新しいインターネット紹介システムへ移行。

無料職業紹介事業取り扱い範囲の拡大

平成18年12月より社会福祉法人以外の介護保険事業所及び障害者自立支援法に規定する事業所等も対象とした。

### （4）福祉人材養成に関する事業

福祉の職場説明会の開催

ア 第1回

期日 7月29日

会場 ビッグパレットふくしま

内容 求人面談コーナー、施設・社協相談コーナー、ハローワークコーナー、ナースバンクコーナー、進路相談コーナー、資格取得コーナー、ボランティア相談コーナー、福祉人材センター登録・相談コーナー

結果 来場者：508名、求人ブース：46ブース

イ 第2回

期日 11月23日（会津若松市）、12月2日（いわき市）、12月10日（福島市）

会場 会津アピオスペース、いわき市生涯学習プラザ、コラッセふくしま  
内容 求人面談コーナー、ハローワークコーナー、福祉人材センター登録・相談コーナー

結果 来場者：207名、求人ブース：64ブース

学生に対する就職動向説明会の開催

ア 学校数 15校（高校、専門学校、短期大学、大学）

イ 聴講者数 961名

社会福祉施設宿泊体験学習会の開催

期日 7月31日～8月4日

会場 西郷村 総合社会福祉施設「太陽の国」7施設

内容 「基礎講義」、「実習（体験学習）」、「実習のまとめ（全体討議）」、「施設職員との交流会」など

参加者 11名

福祉人材就職支援セミナーの開催（3方部）

期日 11月23日（会津若松市）、12月2日（いわき市）、12月10日（福島市）

会場 会津アピオスペース、いわき市生涯学習プラザ、コラッセふくしま

内容 福祉の職場就職動向、履歴書作成の留意点、面接の際の留意点など

参加者 68名

介護福祉士受験準備講習会の開催

会場 郡山ユラックス熱海、福島県農業総合センター

日程 16科目16日間（受講者数 177名）

内容 「社会福祉概論」（6月19日）、「障害者福祉論」（7月10日）、「老人福祉論」（7月31日）、「模擬試験（基礎編）」（8月5日）、「リハビリテーション論」（8月9日）、「社会福祉援助技術」（8月29日）、「医学一般」（9月20日）、「老人・障害者の心理」（9月29日）、「レクリエーション活動援助法」（10月13日）、「家政学概論」（10月30日）、「介護概論」（11月6日）、「模擬試験（実力編）」（11月18日）、「精神保健」（11月30日）、「介護技術」（12月7日）、「形態別介護技術」（12月20日）、「介護実技」（2月9日）

介護支援専門員実務研修受講試験準備講習会の開催

期日 8月21日～22日、31日の3日間

会場 郡山ユラックス熱海

内容 「介護支援分野」、「福祉サービスの知識等」、「保健・医療サービスの知識等」、「模擬試験」

参加者 190名

介護支援専門員実務研修受講試験の実施

期日 10月22日

会場 福島大学、卸町総合センター、卸商会館

受験者数 2,294名

合格者数 380名

合格率 16.5%

介護支援専門員実務研修の開催

期日 前期（1月22日～24日）、前期（1月28日～30日）

後期（2月20日～23日）、後期（2月24日～27日）

会場 前期（福島市卸町総合センター）、前期以外（ビッグパレットふくしま）

受講者 380名

修了者 378 名

#### (5) 福祉人材確保に関する事業

社会福祉施設訪問相談事業の実施

42 施設・法人等を訪問

福祉職場の人事管理制度研修会の開催

期 日 11 月 9 日～10 日

会 場 福島県総合社会福祉センター

内 容 人事考課制度導入について

受講者 49 名

福祉人材養成・確保に関する懇談会の開催

期 日 1 月 12 日

会 場 福島ビューホテル

内 容 福祉職場における職員採用状況、求められる人材像、人材養成校の学生の就職状況、学生が勤めたいと思う施設について など

参加者 社会福祉施設側 5 名 / 福祉人材養成校側 5 名 / 福祉人材センター 4 名

雇用関係給付金の取扱事業の実施

随時実施。

#### (6) 調査研究事業

訪問介護員就労実態調査及び訪問介護員就労意識調査の実施

ア 調査対象 訪問介護事業所の管理者及び福祉人材センターの登録者

イ 調査期間 1 月 15 日～1 月 31 日

ウ 内 容 ホームヘルパーの労働条件や職場環境の現状やニーズを把握すると共に、訪問介護員を希望する求職登録者の考え方やニーズを把握する。

エ 回収率 訪問介護事業所 64.4% (288 件/447 件)

求職登録者 41.0% (105 件/256 件)

オ 報告書作成部数 1,000 部

福祉人材情報システムによる分析

毎月実施。

## 9 社会福祉事業従事者の資質向上

#### (1) 社会福祉従事者研修事業の実施

福祉研修事業運営委員会の開催

期 日 3 月 16 日

会 場 福島県総合社会福祉センター

内 容 ア) 委員長の互選、企画専門部会委員の選任

イ) 平成 18 年度社会福祉研修事業実施状況について

ウ) 平成 19 年度社会福祉研修事業実施計画(案)について

福祉研修事業企画専門部会の開催

期 日 3 月 16 日

会 場 福島県総合社会福祉センター

内 容 平成 19 年度社会福祉研修事業実施内容について

## 研修の実施

### < 研修コース >

#### [ 社会福祉施設職員 ]

- ア 社会福祉施設（生涯研修）
  - ア）社会福祉施設新任職員研修（受講者数 255 名）  
4 班に分けて実施
  - イ）社会福祉施設中堅職員研修（受講者数 142 名）  
4 班に分けて実施
  - ウ）社会福祉施設中堅職員フォローアップ研修（受講者数 72 名）  
2 班に分けて実施
  - エ）社会福祉施設指導的職員研修（受講者数 112 名）
  - オ）社会福祉施設長等運営管理職員研修（受講者数 45 名）
- イ 社会福祉施設（現任研修）
  - ア）老人福祉施設職員研修（受講者数 160 名）
  - イ）老人福祉施設職員研修（受講者数 143 名）
  - ウ）老人福祉施設職員研修（受講者数 165 名）  
2 回に分けて実施
  - エ）障害者福祉施設職員研修（受講者数 80 名）
  - オ）障害者福祉施設職員研修（受講者数 63 名）  
及び児童福祉施設職員研修
  - カ）児童厚生員・放課後児童指導員研修（受講者数 92 名）
  - キ）社会福祉施設看護等職員研修（老人）（受講者数 129 名）
  - ク）社会福祉施設看護等職員研修（障害・児童）（受講者数 51 名）
  - ケ）社会福祉法人・施設事務職員研修（受講者数 146 名）
  - コ）社会福祉施設栄養士研修（受講者数 116 名）
- ウ 保育所（新任研修）
  - ア）保育所新任保育士研修（受講者数 72 名）
- エ 保育所（現任）
  - ア）保育所保育士専門研修（受講者数 165 名）
  - イ）保育所保育士専門研修（受講者数 121 名）
  - ウ）保育所主任保育士研修（受講者数 144 名）
  - エ）乳児保育研修会（受講者数 159 名）
  - オ）障害児保育研修（受講者数 96 名）
  - カ）保育所給食担当者研修（受講者数 125 名）
- オ 課題別専門研修
  - ア）職場担当職員研修（受講者数 59 名）
  - イ）職場担当職員フォローアップ研修（受講者数 41 名）

#### [ 法人・施設等役員 ]

- ア 保育所（園）長研修（受講者数 96 名）
- イ 社会福祉法人役員・施設長研修（老人）（受講者数 153 名）
- ウ 社会福祉法人役員・施設長研修（障・児）（受講者数 136 名）
- エ 社会福祉法人役員研修（社協・監事）（受講者数 136 名）

#### [ 地域福祉活動者 ]

- ア 訪問介護員（新任研修） 2 班に分けて実施
  - ア）訪問介護員初任者研修（受講者数 102 名）

- イ 訪問介護員（現任研修）
  - ア）訪問介護テーマ別技術向上研修（受講者数 146名）
  - イ）訪問介護テーマ別技術向上研修（受講者数 138名）
  - ウ）訪問介護テーマ別技術向上研修（受講者数 138名）
  - エ）訪問介護適正実施研修（受講者数 151名）
  - オ）訪問介護適正実施研修（受講者数 138名）
  - カ）訪問介護員養成研修（1級課程）（受講者数 45名）
- ウ 地域福祉活動（民生児童委員）
  - ア）主任児童委員研修（受講者数 334名）  
2回に分けて実施
  - イ）民生児童委員協議会会長研修（受講者数 172名）
- エ 地域福祉活動（社会福祉協議会）
  - ア）社会福祉協議会相談事業相談員研修（受講者数 107名）
  - イ）社会福祉協議会事務職員研修（受講者数 55名）
  - ウ）地域福祉活動担当職員研修（受講者数 37名）
- [社会福祉行政職員]
  - ア 生活保護担当職員研修（受講者数 44名）
  - イ 老人福祉関係職員研修（受講者数 31名）
  - ウ 知的・身体障害者福祉関係職員研修（受講者数 25名）
  - エ 児童・母子福祉関係職員研修（受講者数 33名）
  - オ 福祉事務所査察指導員研修（受講者数 17名）

介護支援専門員現任研修等の実施

- ア 介護支援専門員現任研修講師打合せ会
  - ア）第1回（8月2日 郡山市総合福祉センター）  
内 容 平成18年度介護支援専門員現任研修（基礎研修、専門研修）  
におけるプログラム作成について
  - イ）第2回（9月20日 福島県男女共生センター）  
内 容 平成18年度介護支援専門員実務従事者基礎研修における演習の  
進め方について

- イ 介護従事者基礎研修（受講者数 291名）
- ウ 専門研修（受講者数 345名）
- エ 専門研修（受講者数 464名）

福祉職員生涯研修指導者の養成及びフォローアップ研修等の実施

- ア 「福祉職員生涯研修課程」指導者養成研修課程において1名養成
- イ 社会福祉施設職員生涯研修講師フォローアップ研修（受講者数 17名）
- ウ 社会福祉施設職員生涯研修に関する打合せ会
  - 期 日 2月7日
  - 会 場 福島県総合社会福祉センター
  - 内 容 ア）平成18年度事業中間報告及び実施上の課題について  
イ）平成19年度社会福祉施設職員生涯研修の役割分担、今後の指導  
者養成等、意見交換

ニーズにあった研修体系の確立に向けての検討

- 各部会・協議会、団体の役員会等において研修に関する意見の聴取を行った。
- ア 第1回（6月14日）心身障害児者施設部会

イ 第2回(1月19日) 保育協議会各分会

## (2) 介護実習・普及事業の実施

介護研修事業検討委員会の開催

ア 第1回(10月5日)

内 容 ア) 委員長選任

イ) 平成18年度事業実施状況(中間)について

ウ) 平成19年度事業について

イ 第2回(3月9日)

内 容 ア) 福島県介護研修事業検討委員会要綱の一部改正について

イ) 平成18年度事業実施報告について

ウ) 平成19年度事業計画(案)について

県民介護講座の開催

ア 初級介護講座 (受講者数 54名)

イ 認知症高齢者介護セミナー (受講者数 135名)

ウ 介護ワンポイント講座 (受講者数 95名)

エ オーダーメイド介護講座 (受講者数 409名)

オ 介護実技講座(基本編) (受講者数 46名)

カ 介護実技講座(実践編・6週シリーズ) (受講者数 51名)

キ 認知症キャラバン・メイト養成研修 <新規>  
(受講者数 149名)

ク 認知症サポーター養成講座 (受講者数 340名)

ケ 常陸宮視察(初級介護講座) (受講者数 10名)

地域介護専門職員研修の開催

ア 介護講習等指導者研修 (受講者数 38名)

イ 介護予防担当者研修 <新規> (受講者数 52名)

ウ 相談援助面接研修(面接編) (受講者数 50名)

エ 相談援助面接研修(スーパービジョン編) (受講者数 42名)

オ 福祉用具・住宅環境改善研修(福祉用具編) (受講者数 31名)

カ 福祉用具・住宅環境改善研修(住宅改修編 ~ )  
(受講者数 22名)

キ 排泄ケア研修 (受講者数 39名)

調査の実施

平成18年度の各市町村における住民向け介護講座の実施状況調査を実施し、県民介護講座に関する課題の把握を行った。

ア 調査対象 市町村

イ 調査期間 11月1日~11月15日

ウ 内 容 各市町村における住民向け介護講座の実施状況について

エ 回収率 95.1%

オ 調査結果送付 2月22日(各市町村等)

## 10 社会福祉事業経営の支援

### (1) 社会福祉事業等経営相談支援事業

経営相談事業

ア 電話文書相談 41件

内訳 専門相談：29件（弁護士：1件、公認会計士：25件  
社会保険労務士件：3件）

一般相談：12件

イ 来所相談 4件

内訳 専門相談（社会保険労務士：2件 中小企業診断士：2件）

ウ 新設施設訪問支援 4か所

ア）いわき方部法人訪問3か所（10月25日）

イ）福島市内新設保育園1か所（3月2日）

広報啓発事業

ア パンフレットの作成

作成部数 5,000部

配布先 市町村社協、各種別社会福祉施設、グループホーム等会員施設

経営支援事業

ア 経営支援セミナー等の開催

期 日 12月6日

会 場 ビッグパレットふくしま

内 容 ア）講演 「社会福祉経営の現状と課題」

講師 全国経営協経営対策委員会副委員長

社会福祉法人神戸福生会 理事長 中辻直行 氏

イ）講演 「経営者に必要な最新経営情報」～人事・労働法規等～

講師 明治学院大学講師 経営コンサルタント 加藤 實 氏

ウ）講演 「変革の時代に求められるリーダー像と

信頼される人づくり、組織づくり」

講師 株式会社企画室・コア代表取締役 三田公美子 氏

参加者 67名

社会福祉経営者協議会との連携強化

経営相談支援事業を通して事業経営上の課題を把握し、経営支援セミナー等の実施時にその情報を活用した。

## 11 社会福祉施設等及び団体との連携と協働・支援

### (1) 社会福祉施設連絡協議会

### (2) 児童福祉施設部会

総 会（5月16日 福島市）

監事会（5月16日 福島市）

定例会 第1回（8月25日）第2回（11月28日）第3回（12月21日）

第4回（2月28日）

## 職員研究会活動

- ア 職員研究会総会（4月11日 郡山市）
- イ 調査広報委員会 第1回（5月25日～26日 郡山市）  
第2回（10月20日 郡山市）  
第3回（1月11日～12日 郡山市）
- ウ 各種行事委員会（6月21日 郡山市）
- エ 職員研究会 第1回（7月13日～14日 会津若松市）  
第2回（10月5日～6日 棚倉町）
- オ 事務職員研修会（8月31日 須賀川市）
- カ 第26回児童福祉施設交歓球技大会（9月9日 いわき市）
- キ 施設視察研修会（11月15日～16日 宮城県内施設）
- ク 給食担当職員等研修会（11月29日～30日 福島市）
- ケ 講演会（12月15日 郡山市）
- コ 第3回職員研修会（2月8日～9日 郡山市）
- サ 職員研究会役員会（3月5日 郡山市）
- 心理職員を対象にした情報交換会等の開催（2月28日 福島市）
- 平成18年度第54回東北ブロック児童養護施設研究協議会の開催  
期 日 6月29日～30日  
会 場 福島ビューホテル  
内 容 ア 基調講演「今、子どもたちに必要な『家族』とは何か」  
講師 全国児童養護施設協議会 会長 加賀美尤洋 氏  
イ 研究部会 第1研究部会「地域における児童養護施設の役割」  
第2研究部会「処遇困難児と家族への支援のあり方」  
第3研究部会「家庭的処遇と食生活」

参加者 130名

### (3) 老人福祉施設協議会

- 総会 第1回（5月11日 郡山市）  
第2回（3月9日 福島市）
- 監事会（4月21日 福島市）
- 役員会 第1回（7月4日 福島市）  
第2回（8月8日 福島市）  
第3回（2月14日 福島市）
- 正副部会長会議（10月6日 福島市）
- 企画広報委員会 第1回（6月13日 福島市）  
第2回（10月18日 福島市）
- 在宅部会企画委員会（6月13日 福島市）
- 在宅部会職員研修会（10月2日 郡山市 参加者103名）  
講義「介護予防の意義、運動器機能向上における身体の見方及び考え方」  
実技「介護予防体操」  
講師 快フィットネス研究所 所長 吉井雅彦 氏  
「老施協ふくしま」の発行（第11、12号）各700部
- 平成18年度東北ブロック老人福祉施設大会の開催  
期 日 5月11日～12日  
会 場 ホテル華の湯  
内 容 ア 総会

イ 記念講演「利用者の立場から見る老人福祉施設の現在と今後」

講師 特定非営利活動法人特養ホームを良くする市民の会  
理事長 本間郁子 氏

ウ 基調報告「老人福祉施設を取り巻く状況について」

全国老人福祉施設協議会 事務局長 福間 勉 氏

参加者 239名

老人福祉施設に関する懇談会（7月24日）

特別養護老人ホームの「看取介護加算」「重度化対応加算」に関するアンケートの実施

デイサービスセンターにおける「介護予防通所介護」に関するアンケートの実施

#### **(4) 心身障害児者施設部会**

総会（4月26日 福島市）

監事会（4月26日 福島市）

役員会 第1回（6月14日 福島市）

第2回（2月7日 福島市）

調査研究活動委員会 第1回（8月4日 福島市）

第2回（9月1日 福島市）

第3回（11月28日 福島市）

健康管理等企画運営委員会 第1回（8月4日 福島市）

第2回（9月1日 福島市）

第3回（12月6日 郡山市）

施設運営に関するアンケート調査の実施

調査期間 9月14日～10月6日

対象 会員施設74施設（回答63施設）

健康管理当担当者研修会（12月5～6日 郡山市 参加者46名）

講演 「障がい者の自立支援をめぐる健康管理」

講師 福島県太陽の国病院 院長 阿部緑生 氏

事例発表 「利用者の地域生活（自立生活）支援について」

発表施設 福島県社会福祉事業団、原町共生授産園

グループ討議 「利用者の地域生活（自立支援）に必要な健康管理について」

「地域生活に必要な健康管理へのQ & A集」の作成・配布（会員施設）

広報紙「部会通信」の発行（第28、29号） 各500部

#### **(5) 身体障害児者施設部会**

総会（6月6日 福島市）

監事会（6月6日 福島市）

正副部会長会議（10月31日 福島市）

職員研修会（1月12日 福島市 参加者57名）

講義・演習「接遇の基本と効果的な接遇マナーの実際」

講師 すがわらアナウンスクラブ 代表取締役 菅原節子 氏

#### **(6) 母子生活支援施設部会**

総会（5月18日 福島市）

監事会（5月18日 福島市）

関係機関等との連携のあり方検討（5月18日 福島市）

施設長等研修会の開催（9月28日～29日 福島市）

平成18年度北海道・東北ブロック母子生活支援施設研究協議会

ア 実行委員会 第1回(5月18日 福島市)

第2回(8月1日 郡山市)

平成18年度北海道・東北ブロック母子生活支援施設研究協議会の開催

期 日 9月28日~29日

会 場 福島ビューホテル

内 容 ア 基調説明「母子生活支援施設をめぐる動向と課題」

講師 全国母子生活支援施設協議会副会長 兜森和夫氏

イ 記念講演「子どもの眠りを『夜・昼のリズム』として考える

~健やかな発達のために~」

講師 福島大学共生システム理工学類教授 福田一彦氏

ウ 研究部会 第1分科会「DV被害者のケアと支援について」

第2分科会「児童が抱える諸問題を考える」

第3分科会「自立に必要な機能とその課題」

参加者 68名

### (7) 授産施設部会

総 会(6月6日 福島市)

監事会(6月6日 福島市)

正副部会長会議 第1回(7月26日 福島市)

第2回(2月9日 福島市)

職員研修会(11月16日~17日 福島市 参加者18名)

基調講演「授産施設を取り巻く状況について」

講師:社会福祉法人足利むつみ会 理事長 阿由葉 寛 氏

全体会(情報交換会)

### (8) 地域包括・在宅介護支援センター協議会

9月26日付で名称を、在宅介護支援センター協議会から「地域包括・在宅介護支援センター協議会」へ変更した。

総 会(6月26日 郡山市)

監事会(5月15日 福島市)

役員会 第1回(5月15日 福島市)

第2回(3月5日 福島市)

企画・広報合同委員会 第1回(7月19日 福島市)

第2回(9月6日 福島市)

職員研修会(9月19日 郡山市 参加者148名)

講演「地域が在宅介護支援センター及び地域包括支援センターに求めるもの」

講師 福島大学行政政策学類 教授 新村繁文 氏

連続レポート「各センターの現況について」

グループディスカッション

広報紙「介護の輪」の発行(第19、20号 合併号 800部)

高齢者虐待防止実践研修会の開催 <県委託事業>

ア 第1回(10月26日 福島市 参加者198名)

ア)基調講演 「『高齢者虐待防止・養護者支援法』と高齢者虐待の実際」

講師 関東学院大学文学部 教授 萩原清子 氏

イ)基調講演 「成年後見制度と権利擁護」

講師 福島県司法書士会 会長 芳賀 裕 氏

ウ)シンポジウム「市町村における高齢者虐待防止ネットワーク構築の重要性」

助言者 関東学院大学文学部 教授 萩原清子 氏  
コーディネーター いわき明星大学 助教授 鎌田真理子 氏  
シホジスト 埼玉県行田市高齢者福祉課  
介護支援専門員・保健師 野村政子 氏  
喜多方市高齢福祉課いきがい支援係 係長 小澤香代子 氏  
双葉町地域包括支援センター 社会福祉士 木口加代子 氏

イ 第2回(11月10日 喜多方市 参加者108名)

ア) 基調講演 「『高齢者虐待防止・養護者支援法』と高齢者虐待の実際」

講師 関東学院大学文学部 教授 萩原清子 氏

イ) 基調講演 「成年後見制度と権利擁護」

講師 福島県司法書士会 副会長 新田直樹 氏

ウ) シンポジウム「市町村における高齢者虐待防止ネットワーク構築の重要性」

助言者 関東学院大学文学部 教授 萩原清子 氏

コーディネーター いわき明星大学 助教授 鎌田真理子 氏

シホジスト 青森県八戸市市高齢者福祉課 保健師 中居裕子 氏

喜多方市高齢福祉課いきがい支援係 係長 小澤香代子 氏

双葉町地域包括支援センター 社会福祉士 木口加代子 氏

#### (9) 県社会福祉施設経営者協議会

総会 第1回(6月27日 福島市)

第2回(3月15日 福島市)

正副会長会議 第1回(6月9日 福島市)

第2回(11月2日 福島市)

第3回(2月27日 福島市)

理事会 第1回(6月9日 福島市)

第2回(11月2日 福島市)

第3回(2月27日 福島市)

幹事会(6月1日 福島市)

社会福祉経営者セミナーの開催

ア 第1回(6月27日)

会場 福島ビューホテル

内容 演題「社会福祉法人の使命を果たすために」

～新・アクションプラン21～

講師 新・アクションプラン21プロジェクトリーダー

社会福祉法人 中心会 理事長 浦野正男 氏

参加者 65名

イ 第2回(3月15日)

会場 福島県総合社会福祉センター

内容 演題「社会福祉法人の使命と将来の展望」

講師 全国社会福祉施設経営者協議会 会長 高岡國士 氏

参加者 61名

社会福祉現場に生かせる接遇対応研修会(県社協身体障害児者部会との共催)

開催日 1月12日

会場 福島市

講師 菅原アナウンスクラブ 代表 菅原節子 氏

参加者 57名

社会福祉法人経理事務中堅職員研修会

開催日 1月31日

会場 福島市

講師 公認会計士 県社協経営相談・支援事業専門相談員 遠藤和男 氏

参加者 73名

未加入法人の加入促進

社会福祉経営者セミナーの開催案内時に未加入法人への加入依頼を行った。

社会福祉事業等経営相談支援事業との連携

経営相談支援事業を通して事業経営上の課題を把握し、経営支援セミナー等の実施時にその情報を活用した。

## (10) 民生児童委員活動への支援

互助共励事業の実施

ア 互助給付の実施

|      |      |       |     |      |     |
|------|------|-------|-----|------|-----|
| 一般死亡 | 24件  | 配偶者死亡 | 19件 | 一般傷病 | 66件 |
| 公務障害 | 3件   | 災害見舞  | 1件  | 退任慰労 | 28件 |
| 合計   | 141件 |       |     |      |     |

イ 指定民児協への助成（平成17年度・18年度継続指定）

本宮町民児協、楢葉町民児協（1民児協 63,000円）

研修事業の実施

ア 民生児童委員協議会会長研修会

（9月5日～6日 福島市） 参加者 171名

イ 中堅民生委員児童委員研修会

【県北】（1月25日 福島市） 参加者 56名

【県中】（1月23日 須賀川市） 参加者 101名

【県南】（1月29日 白河市） 参加者 63名

【会津】（1月18日 会津若松市） 参加者 134名

【南会津】（1月16日 下郷町） 参加者 13名

【相双】（1月31日 浪江町） 参加者 80名

ウ 新任民生委員児童委員研修会

（3月7日 郡山市） 参加者 43名

エ 主任児童委員研修会

第1回（9月13日 郡山市） 参加者 154名

第2回（9月28日 郡山市） 参加者 180名

オ 児童委員研修会（主催：福島県民生児童委員協議会）

（3月9日～10日 郡山市） 参加者 203名

市町村民生児童委員協議会定例会等への支援

ア 川内村民生委員協議会（5月22日）〔民生児童委員活動〕

イ 白河市表郷方部民生児童委員協議会（6月20日）〔民生児童委員活動〕

ウ 会津若松市民生委員協議会（7月19日）〔民生児童委員活動〕

エ 喜多方市民生児童委員連合会（8月28日）〔民生児童委員活動〕

オ 安達地方民生児童委員連絡協議会（8月30日）〔民生児童委員活動〕

カ 磐梯町民生児童委員協議会（9月25日）〔権利擁護事業〕

キ 会津美里町会津高田地区民生・児童委員協議会（9月26日）〔民生児童委員活動〕

ク 会津美里町民生児童委員協議会（10月16日）〔民生児童委員活動〕

ケ 新地町民生児童委員協議会（10月17日）〔生活福祉資金〕

- コ 棚倉町民生児童委員協議会（10月18日）〔生活福祉資金〕
- サ いわき市民生児童委員協議会（11月2日）〔民生児童委員活動〕
- シ 会津地方民生委員会長連絡会（11月8日）〔民生児童委員活動〕
- ス いわき市民生児童委員協議会（11月20日）〔民生児童委員活動〕
- セ 南相馬市太田方部民生児童委員（12月7日）〔民生児童委員活動〕
- ソ 大熊町民生児童委員協議会（12月11日）〔民生児童委員活動〕
- タ 田村市都路方部民生児童委員協議会（12月21日）〔民生児童委員活動〕
- チ 泉崎村民生児童委員協議会（12月25日）〔民生児童委員活動〕
- ツ 相馬市民生児童委員協議会（2月23日）〔民生児童委員活動〕
- テ 二本松市安達方部民生児童委員協議会（3月9日）〔民生児童委員活動〕
- ト 富岡町民生児童委員協議会（3月13日）〔民生児童委員活動〕

**(12) 福祉施設関係団体との連携と協働、支援**

県保育協議会活動への支援

- ア 正副会長・各部長委員合同会議 第1回（4月17日 福島市）  
第2回（1月19日 福島市）
- イ 理事会・評議員会 第1回（6月20日 福島市）  
第2回（3月7日 福島市）
- ウ 監事会（6月20日 福島市）
- エ 正副会長会議 第1回（4月17日 福島市）  
第2回（8月24日 福島市）  
第3回（9月13日 福島市）  
第4回（11月22日 福島市）  
第5回（1月19日 福島市）
- オ 各部長会議 第1回（4月17日 福島市）  
第2回（1月19日 福島市）
- カ 町村会に対する要望書提出（10月13日 福島市）
- キ 広報委員会（11月13日 福島市）
- ク 第21回県保育研究大会（6月3日 郡山市）
- ケ 北海道・東北ブロック保育協議会平成18年度次世代リーダー研修会  
（12月8日～9日 福島市）

県児童館連絡協議会活動への支援

- ア 総会（5月9日 福島市）
- イ 役員会 第1回（5月9日 福島市）  
第2回（7月11日 福島市）  
第3回（11月7日 福島市）  
第4回（2月16日 福島市）
- ウ 児童厚生員委員会（7月19日 福島市）
- エ 児童館長・児童厚生員研修会（11月6日 郡山市）

県地域保育所協議会活動への支援

- ア 総会（6月11日 福島市）
- イ 役員会 第1回（4月18日 福島市）  
第2回（7月21日 福島市）  
第3回（9月30日 福島市）  
第4回（11月19日 郡山市）  
第5回（2月23日 福島市）

- ウ 保育従事者研修会（9月30日 福島市）
- エ 学習会（11月19日 郡山市）
- 小規模作業所連絡協議会活動への支援
- ア 総会（6月16日 郡山市）
- イ 役員会 第1回（4月24日 福島市）  
第2回（6月16日 郡山市）  
第3回（9月15日 福島市）  
第4回（2月5日 福島市）
- ウ 研修会（10月29日～30日 二本松市）

**(13) 福祉関係団体との連携と協働**

- 福島県社会福祉施策促進委員会への支援
- ア 第1回委員会（7月6日 福島市）
- イ 第2回委員会（9月11日 福島市）
- 福島県民生児童委員協議会への支援
- ア 理事会 第1回（5月30日 福島市）  
第2回（3月29日 福島市）
- イ 評議員会 第1回（5月30日 福島市）  
第2回（3月29日 福島市）
- ウ 監事会（5月18日 福島市）
- エ 会長副会長会議 第1回（5月16日 福島市）  
第2回（3月19日 福島市）
- オ 市町村民児協定例会・研修会等への指導援助 10か所
- カ 福祉票・緊急連絡カード配備への協力
- キ 全国民生児童委員連合会事業への協力
- 福島県ボランティア連絡協議会への支援
- ア 理事会 第1回（4月8日 郡山市）  
第2回（6月10日 郡山市）  
第3回（3月27日 郡山市）
- イ 総会（6月24日 郡山市）
- ウ 監事会（6月13日 福島市）
- エ 研修会（9月2日 いわき市）
- 福島県里親連合会への支援
- ア 理事会 第1回（6月5日 福島市）  
第2回（11月20日 福島市）  
第3回（3月16日 福島市）
- イ 平成18年度東北地区里親研修会  
第39回福島県里親大会・里子のつどい（7月29日～30日 会津若松市）
- 福島県手をつなぐ親の会連合会への支援
- ア 理事会 第1回（4月25日 いわき市）  
第2回（6月23日 福島市）
- イ 評議員会（6月23日 福島市）
- ウ 監事会（6月23日 福島市）
- エ 福島県心身障害児者福祉大会
  - ア) 打合せ（4月18日 いわき市）
  - イ) 実行委員会 第1回（4月25日 いわき市）

第2回(6月7日 いわき市)

ウ)大会(9月2~3日 いわき市)

福島県ホームヘルパー協議会への支援

ア 理事会 第1回(4月28日 福島市)  
第2回(10月25日 郡山市)  
第3回(2月17日 郡山市)

イ 監事会(4月28日 福島市)

ウ 総会(6月4日 福島市)

エ 研修会 第1回(6月4日 福島市)  
第2回(8月12日 福島市)  
第3回(2月17日 郡山市)

県総合社会福祉センター管理運営委員会への支援

ア 理事会 第1回(5月31日 福島市)  
第2回(3月29日 福島市)

イ 監事会(5月30日 福島市)

#### (14) 義務教育教員免許志願者の介護等体験事業への協力

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例に関する法律」に基づく小・中学校教諭の普通免許状取得希望者の福祉施設への受入を円滑に実施するため、調整を行った。

ア 体験調整数 282名

イ 受入施設数 118か所

#### (15) 聖マリア児童福祉基金の運営

県内の児童養護施設児童の就学・就職に際し、必要な支度費の一部助成を行った。

助成総額 575,000円(申請及び決定 7施設23名)

## 12 福祉従事者の福利厚生推進

### (1) 共済事業の実施

運営委員会の開催

ア 第1回(5月22日)

内容 報告事項 資産運用状況について

協議事項 ア)平成17年度事業報告について

イ)平成17年度収入支出決算報告について

ウ)平成18年度補正予算案について

エ)共済契約の解除について

イ 第2回(9月11日)

内容 報告事項 ア)平成18年度事業中間報告について

イ)資産運用状況について

協議事項 共済事業規程一部改正について

ウ 第3回(12月18日)

内容 報告事項 ア)平成18年度事業中間報告について

イ)資産運用報告について

- 協議事項 ア) 委員長・副委員長の選任について
- イ) 共済事業規程の一部改正について

エ 第4回(3月9日)

- 内容 報告事項 資産運用状況について
- 協議事項 ア) 平成18年度補正予算案について
- イ) 平成19年度事業計画案について
- ウ) 平成19年度当初予算案について
- エ) 共済事業規程の一部改正案について

共済事業加入・退会状況

|                |                  |
|----------------|------------------|
| ア 掛金納入事業所数(累計) | 429 事業所          |
| イ 加入者数(累計)     | 8,693 名          |
| ウ 新規加入者        | 1,033 名          |
| エ 退会者数         | 912 名(内1年未満129名) |

給付事業の実施

|          |       |         |               |
|----------|-------|---------|---------------|
| ア 給付実績   | 合計    | 1,431 件 | 790,455,901 円 |
| ア) 退会給付金 | 783 件 |         | 781,165,901 円 |
| イ) 結婚祝金  | 263 件 |         | 5,260,000 円   |
| ウ) 出産祝金  | 347 件 |         | 3,500,000 円   |
| エ) 弔慰給付金 | 13 件  |         | 260,000 円     |
| オ) 傷病見舞金 | 23 件  |         | 230,000 円     |
| カ) 災害見舞金 | 2 件   |         | 40,000 円      |

貸付事業の実施(会員に対する融資)

|            |      |      |              |
|------------|------|------|--------------|
| ア 貸付実績     | 合計   | 98 件 | 89,500,000 円 |
| ア) 一般資金の貸付 | 96 件 |      | 85,000,000 円 |
| イ) 住宅資金の貸付 | 2 件  |      | 4,500,000 円  |

病休・育休等による共済掛金支払免除実施状況

免除決定者数 70 名

事業の効果的实施

ア 事務説明会の開催

期 日 12月14日  
会 場 ビッグパレットふくしま

イ 事務取扱マニュアルの作成

部 数 600 部

ウ 管理システムの機能追加

全国、ブロック会議等への参加

ア 北海道・東北ブロック民間社会福祉事業従事者共催運営研究協議会

(7月13日~14日 山形県)

イ 全国民間社会福祉従事者共済連絡協議会全国大会(9月28日~29日 岡山県)

(2) 社会福祉施設職員等退職手当共済制度の事務受託

実務研修会の実施

期 日 12月14日  
会 場 ビッグパレットふくしま

事務打合せ会への参加

期 日 2月15日  
会 場 独立行政法人福祉医療機構

### (3) 福利厚生センター事業の推進

会員交流事業の実施

ア サマーリフレッシュ

期 日 7月2日～3日

会 場 東京ディズニーリゾート及びホテルミラコスタ

参加者数 48名

イ 日帰りバスツアー

第1回(8月26日 東京ディズニーランド 25名)

第2回(10月14日 山形米沢・蔵王方面 49名)

第3回(10月28日 山形銀山温泉 44名)

第4回(1月13日 東京劇団四季 四季劇場 99名)

ウ リフレッシュツアー

期 日 9月9日～10日

会 場 宝塚大劇場及び大阪

参加者数 17名

エ ディナーパーティー

期 日 11月10日～24日

会 場 県内各7地区(県北、県中、県南、会津、南会津、相双、いわき)

参加者数 213名

提携企業の開発

ア 業務提携先との提携内容の紹介冊子の作成・配布

作成部数 5,000部

配 布 先 県内福利厚生センター会員と提携企業

イ 提携企業の新規開発

提携企業 7企業

事業所数 18事業所

会員加入促進

社会福祉法人福利厚生センターと合同で実施。

ア 会津方部(11月8日 3法人)

イ 中通方部(11月9日 4法人)

ウ 浜通方部(11月10日 3法人)

企画・情報会議の開催

ア 第1回(6月29日)

内 容 平成18年度会員交流事業について

イ 第2回(2月22日)

内 容 ア)平成18年度事業報告について

イ)平成19年度事業計画について

福利厚生センター北海道・東北ブロック会議の開催

社会福祉法人福利厚生センター主催(11月1日～2日 福島市)

研修会への参加

ア 社会福祉法人福利厚生センターメンタルヘルス講習会(2月26日 東京都)

### (4) 火災共済の加入斡旋

社会福祉従事者に対し、火災共済及び自動車保険、ガン保険を斡旋。

## 13 組織・運営体制

### 1. 理事会・評議員会等

#### (1) 会長・副会長会議（12月8日）

次期役員改選に伴う対応、会長の叙勲受賞祝賀会

#### (2) 理事会

5月26日

平成17年度事業報告、平成17年度一般会計及び特別会計収入支出決算報告、平成18年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算（案）、諸規程の制定（案）、一部改正（案）及び廃止、評議員の委嘱の同意

9月26日

平成18年度中間事業報告、資産の運用状況報告、平成18年度事業計画の一部変更（案）、平成18年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算（案）、諸規程の一部改正（案）、評議員の委嘱の同意

12月22日

平成18年度中間事業報告、平成18年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算（案）、諸規程の一部改正（案）

3月23日

平成18年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算（案）、定款及び定款施行細則の一部変更（案）、諸規程の一部改正（案）、平成19年度事業計画（案）、平成19年度一般会計及び特別会計収入支出予算（案）、評議員の選任

#### (3) 評議員会

5月26日

平成17年度事業報告、平成17年度一般会計及び特別会計収入支出決算報告、平成18年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算（案）、監事の選任

9月26日

平成18年度中間事業報告、平成18年度事業計画の一部変更（案）、平成18年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算（案）

12月22日

平成18年度中間事業報告、平成18年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算（案）、部会・委員会及び協議会規程の一部改正（案）

3月23日

平成18年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算（案）、定款及び定款施行細則の一部改正（案）、平成19年度事業計画（案）、平成19年度一般会計及び特別会計収入支出予算（案）、理事及び監事の選任

#### (4) 監事による監査の実施

5月23日

平成17年度事業実施状況、一般会計・特別会計について監事より監査を受け、適正に処理されている旨認められた。

12月5日

平成18年度事業実施状況（中間）、平成18年度一般会計及び特別会計（中間）収入支出状況についての中間監査を受けた。

## 2. 財政基盤 【重点事業】

### (1) 一般会員、特別賛助会員の拡充

一般会員数 1,011 会員

内訳：61 市町村社協、940 施設（事業所）、10 団体

特別賛助会員（寄付金） 295 会員

### (2) その他の寄付金等

一般寄付金 12 件 3,716,955 円

指定寄付金 1 件 500,000 円

### (3) 自主財源づくり等

団体事務受託

8 団体との間で事務受託の契約を締結した。（事務受託料合計 9,405,000 円）

社会福祉関係図書の斡旋、販売

図書を会員へ斡旋するほか、研修会等で福祉関係専門図書を販売。

各種保険の斡旋

市町村社協及び社会福祉施設（事業所）等の火災共済及び自動車保険、社会福祉従事者のガン保険を斡旋。

福祉保険広告料

平成 18 年度広告料合計 7,500,000 円

自動車リースの紹介

市町村社協及び社会福祉施設（事業所）等に対し自動車リースを紹介。

## 3. 監査等の受審

県指導監査グループ指導監査（6 月 20 日）

## 4. 事務局体制

### (1) 事務局組織の整備・強化 【重点事業】

県社協あり方検討委員会での検討結果及び活動推進計画に基づき、事務局組織及び所掌事務についての再編を行った。（4 月）

### (2) 情報執行管理の適正化と事務処理の効率化 【重点事業】

局内 LAN の有効活用

財務会計システムを新たに構築し、各課端末において伺い書の作成及び予算執行状況の確認を可能とした。（4 月）

### (3) 職員の資質向上

ア 社会福祉士資格取得支援

ア) 社会福祉士国家試験受験資格取得通信過程の受講者 4 名（継続 2 名・新規 2 名）

イ) 平成 18 年度国家試験合格者数 3 名（内、採用時受験資格所持者 2 名）

イ 精神保健福祉士資格取得支援 <新規>

ア) 精神保健福祉士国家試験受験資格取得通信課程の受講者 1 名

イ) 平成 18 年度国家試験合格者数 1 名

ウ 研修会等への参加、派遣

ア) 都道府県社協常務理事・事務局長セミナー

1 名（7 月 4 日～5 日）

イ) 都道府県・指定都市社協管理職員研修会

1 名（9 月 27 日～29 日）

ウ) 社会福祉協議会・社会福祉施設会計実務講座通信課程 1 名